



ユーザマニュアル

財務応援 処理手順

2019/11/25

株式会社 HAYAWAZA

1. 内容

1. 内容	1
2. 事業所データの作成.....	2
2.1. 消費税情報の確認	2
2.2. マスター出力.....	5
3. 事業所の作成.....	12
3.1. 事業所データの新規作成	12
3.2. 事業所データの設定.....	20
4. 弥生版と財務応援版の違い.....	27
4.1. 入力方法.....	27
4.2. マッチングリスト	28
4.3. 新規作成.....	34
5. 書き出し	39
6. 取引毎の税抜元帳設定の事業所.....	47
7. 仕訳データの取込.....	49
7.1. 単一仕訳の取込.....	49
7.2. 複合伝票の場合	52
8. マスターデータの登録	53
8.1. 勘定科目	53
8.2. 補助科目	66

2. 事業所データの作成

2.1.消費税情報の確認

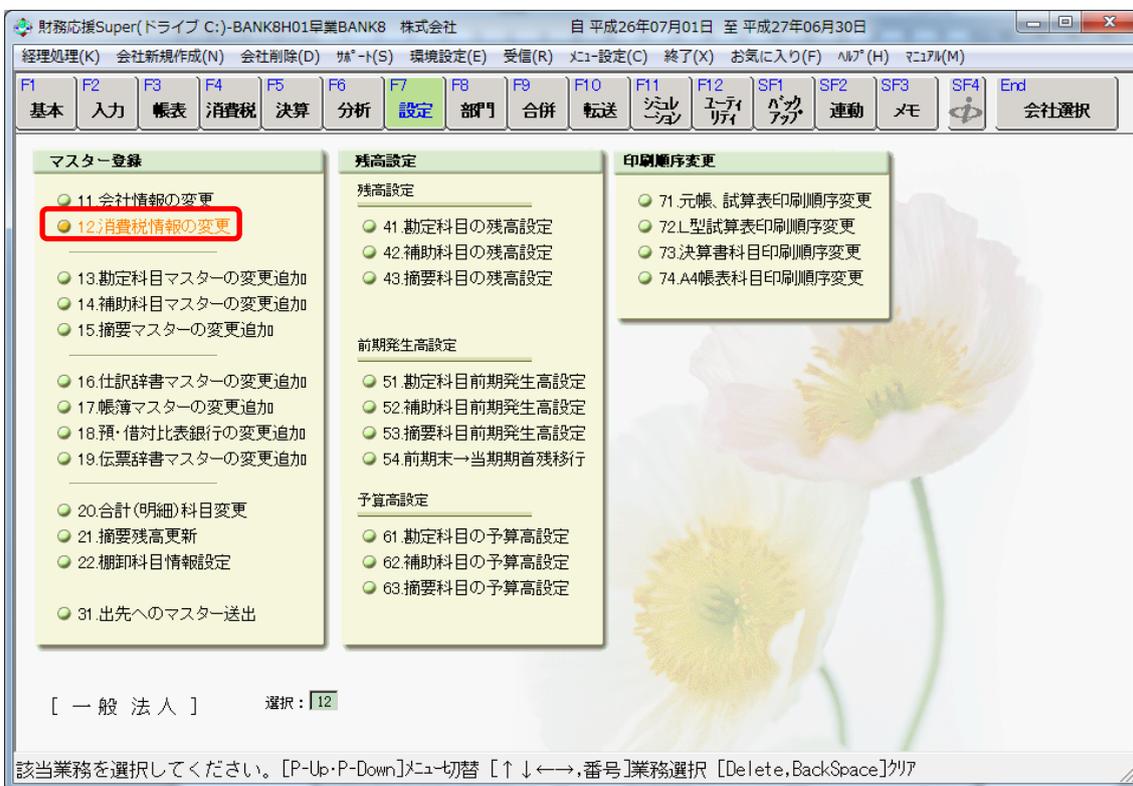
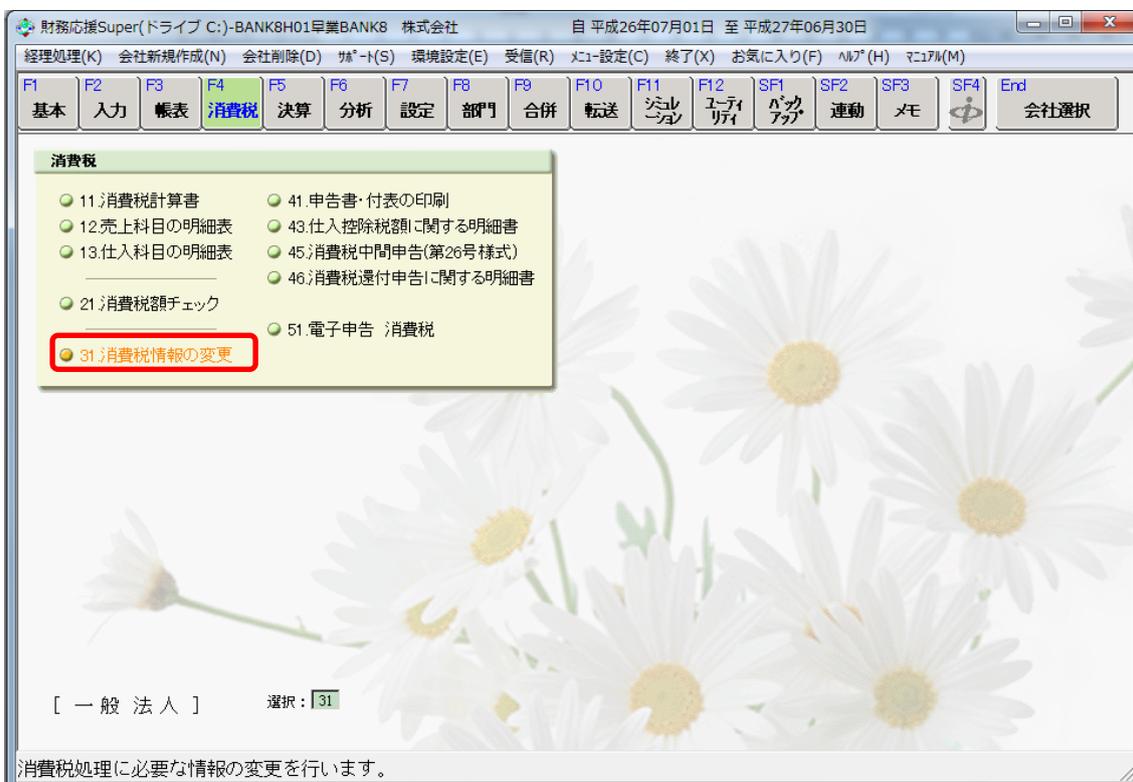
HAYAWAZAXで事業所データの作成を行う前に、財務応援で作成する事業所の消費税情報の確認と、勘定科目、補助科目、部門のマスターの出力を行います。

※財務応援版は弥生会計と違い自動連動は行いませんので、マスター登録を行わないとパターン登録を行う事が出来ません。

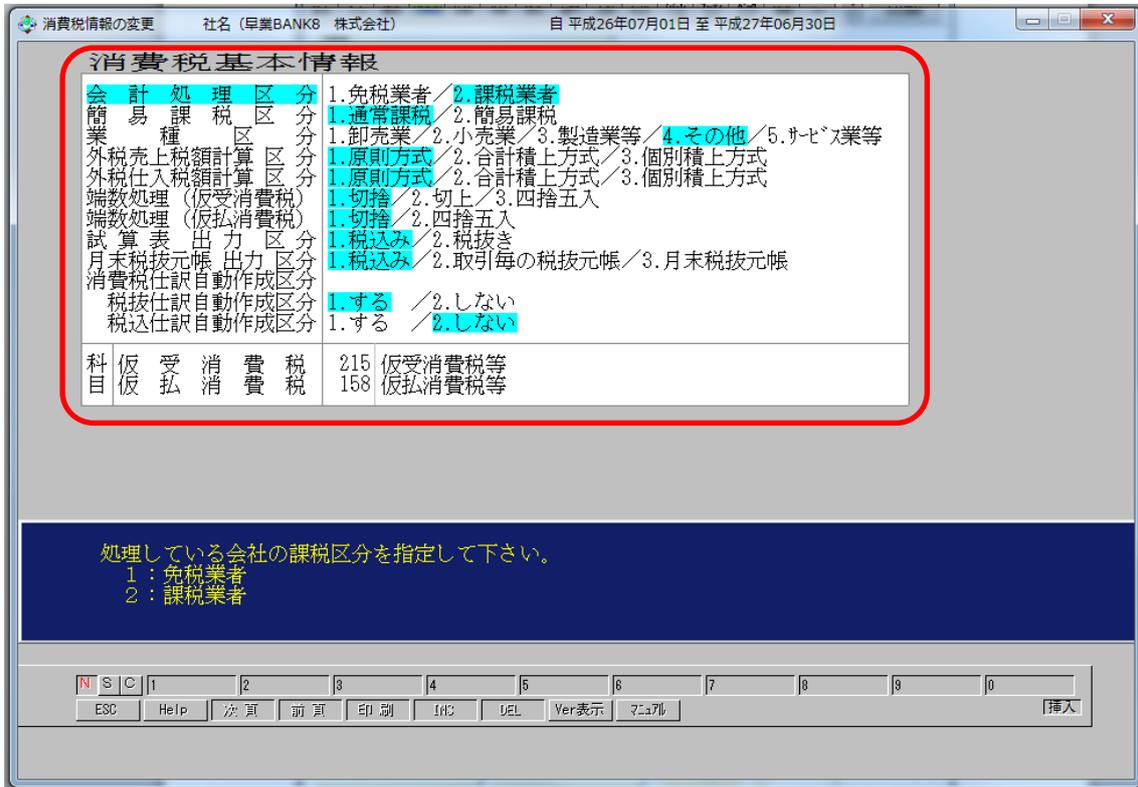
財務応援で作成する事業所データを開きます。



消費税情報の確認は「F4消費税」→「31. 消費税情報の変更」もしくは、「F7設定」→「12. 消費税情報の変更」から確認出来ます。



「消費税情報の変更」を選択すると消費税基本情報画面が表示されるので、設定内容を確認します。



HAYAWAZAXで設定する消費税情報は、

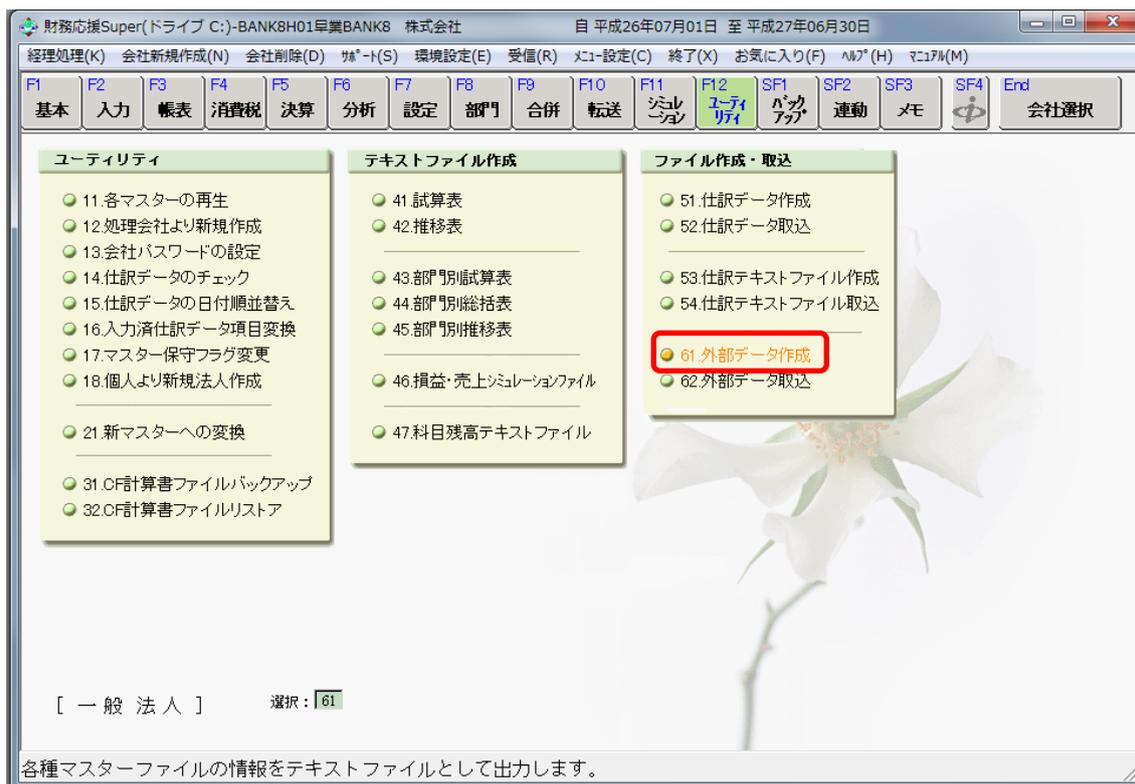
- 「課税方法」 : 免税、本則課税、簡易課税
- 「経理方法」 : 税抜、税込
- 「税端数処理」 : 切り捨て、四捨五入、切り上げ
- 「簡易課税事業区分」: 卸売業、小売業、製造業等、その他、サービス業

以上から該当するものを選択します。

消費税情報の確認が出来たら勘定科目、補助科目、部門のマスターの出力を行います。

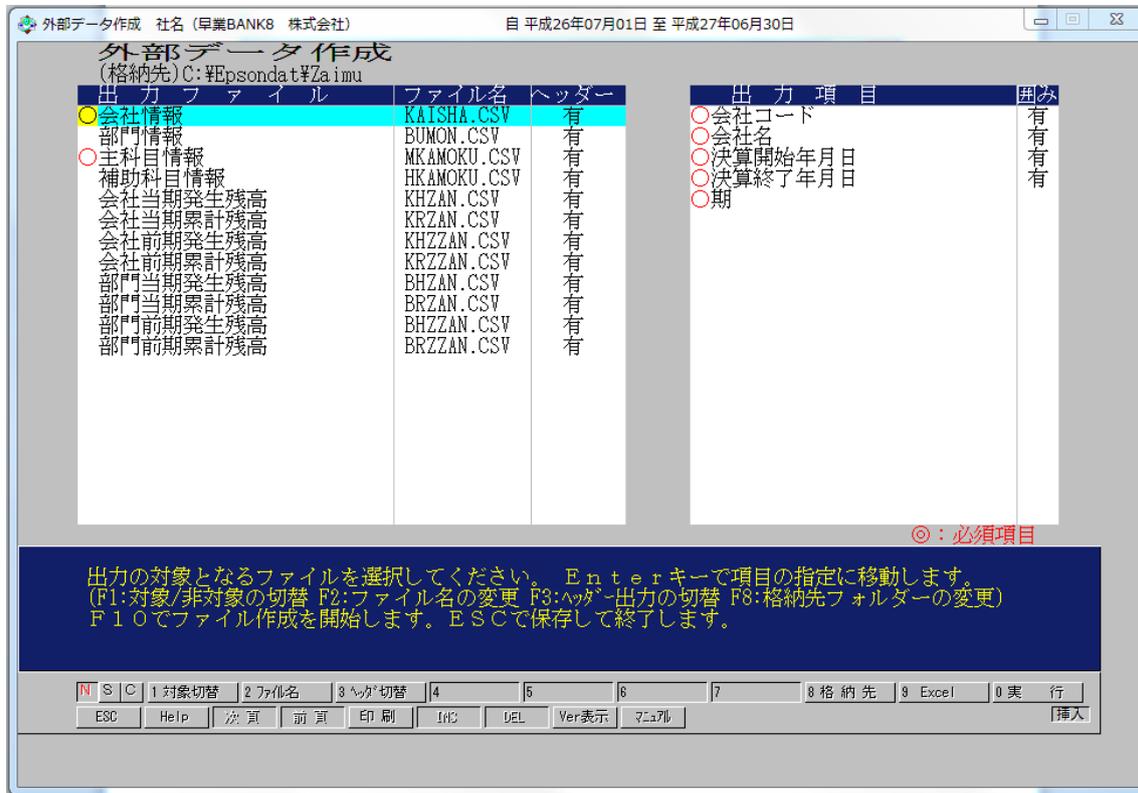
2.2. マスター出力

勘定科目、補助科目、部門のマスターの出力は「F12 ユーティリティ」→「61. 外部データ作成」より行います。



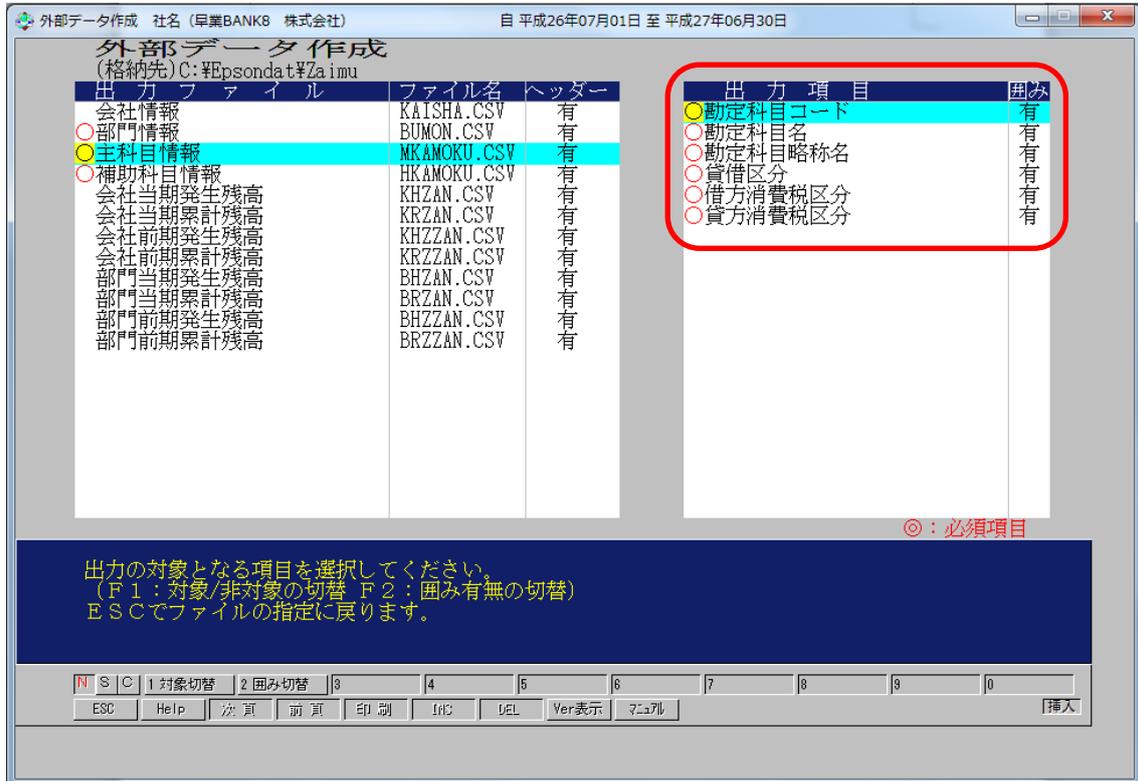
※勘定科目については、「使用する」に設定されている科目のみが出力されます。必要に応じて設定を行ってください。

外部データ作成を選択すると以下の画面が表示されます。



左の「出力ファイル」で丸がついているものが出力対象のファイルとなり、右の「出力項目」が書き出されるマスター情報です。

出力ファイルを選択している状態で「Enter」キーを押すと出力項目にカーソルが良いため、全ての項目が対象となるように丸をつけ、「囲み」を有に変更します。

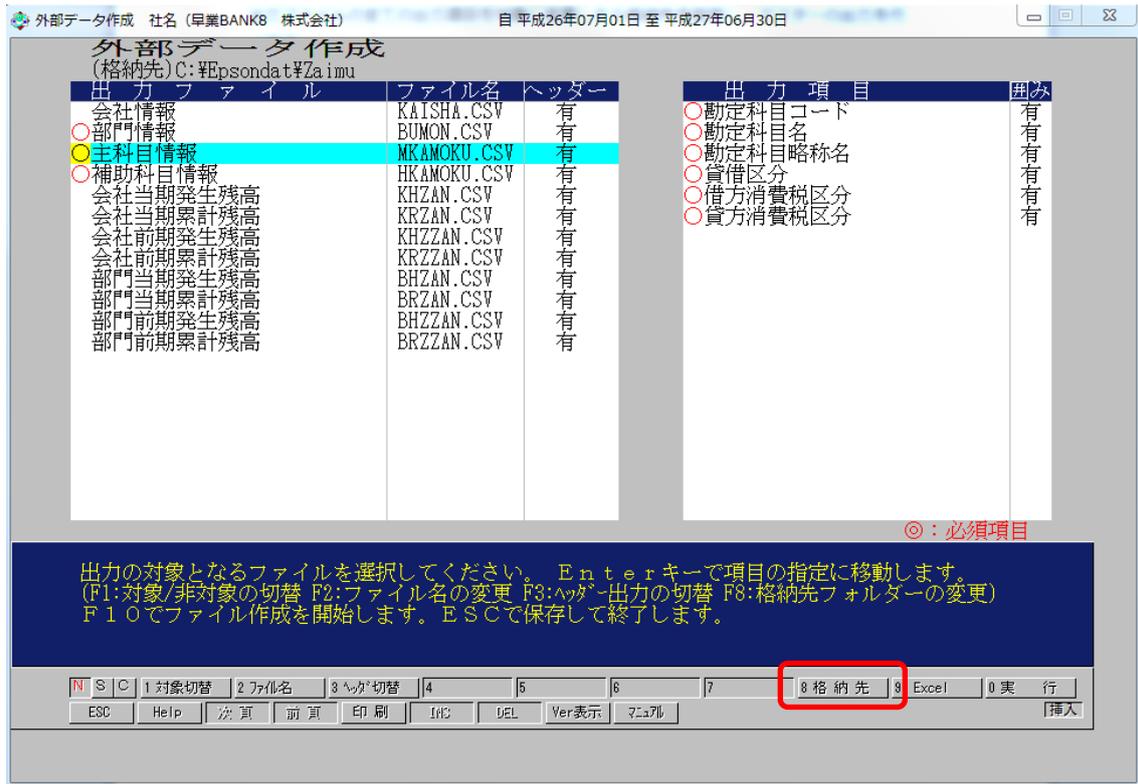


※出力される勘定科目は、勘定科目マスターの使用区分が「使用する」になっている科目のみです。

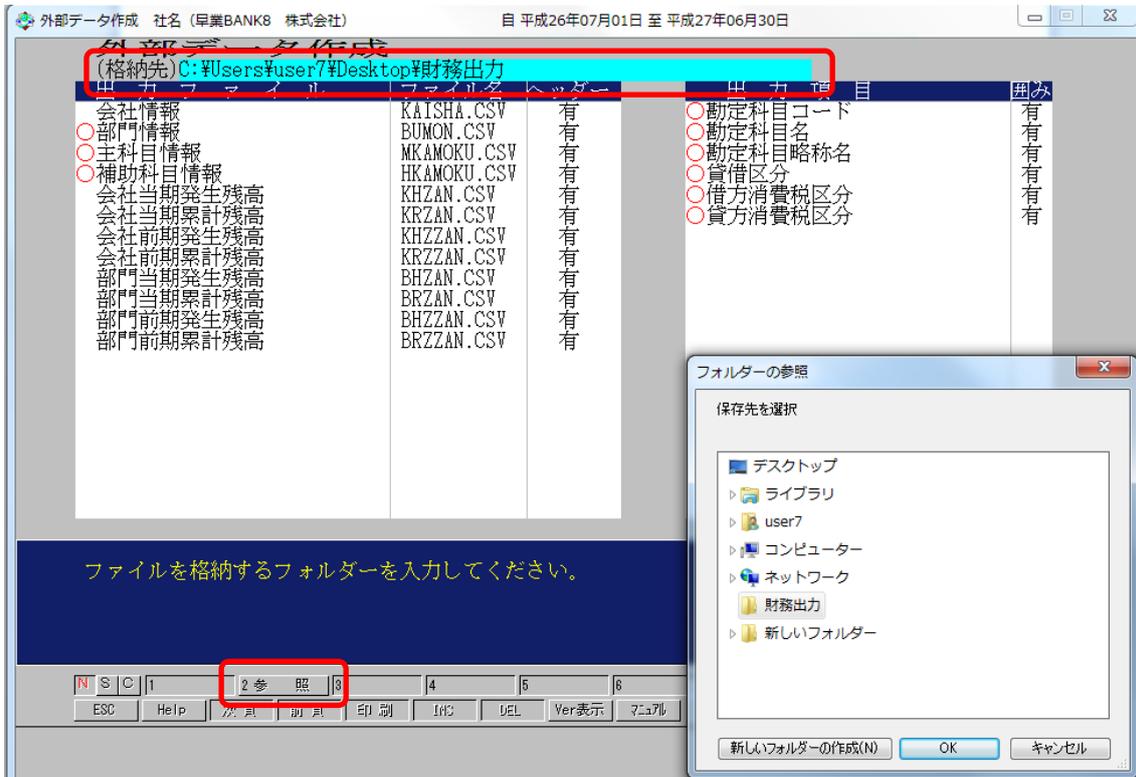
使用区分が「使用しない」になっている勘定科目は全て出力されません。

出力ファイルの全ての出力項目を対象に変更したら格納先を設定し、マスターの出力を行います。

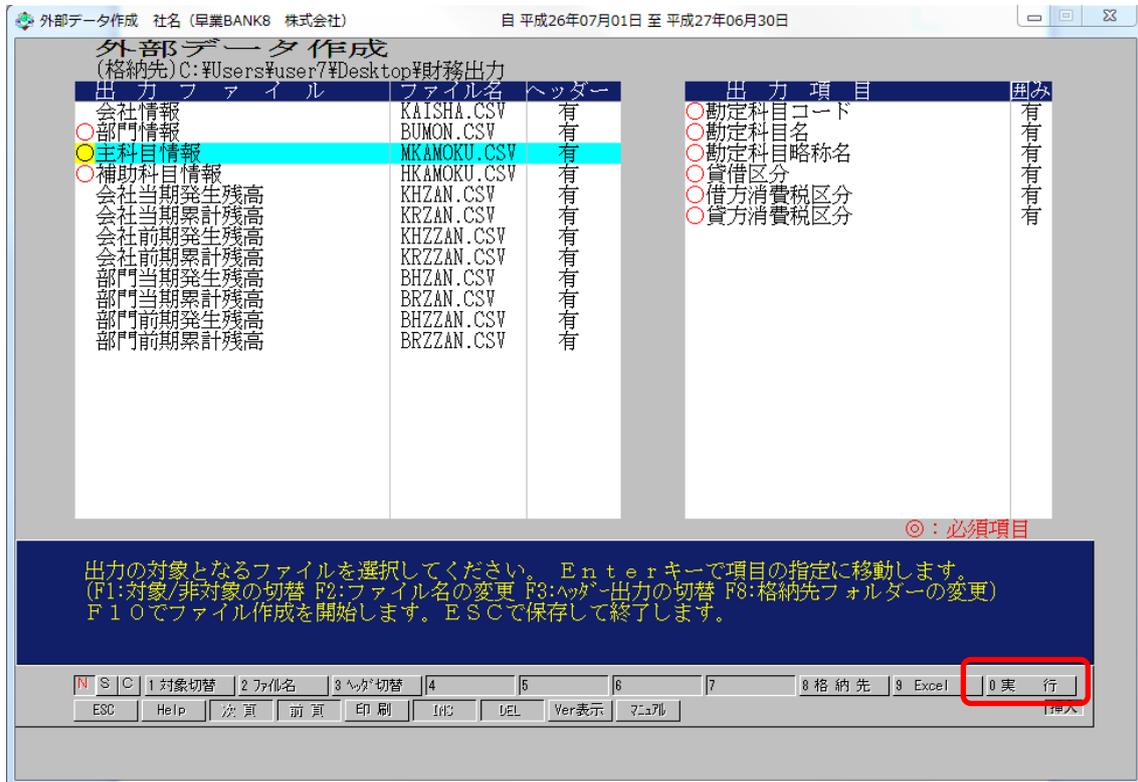
格納先は画面右下から変更することが出来ます。



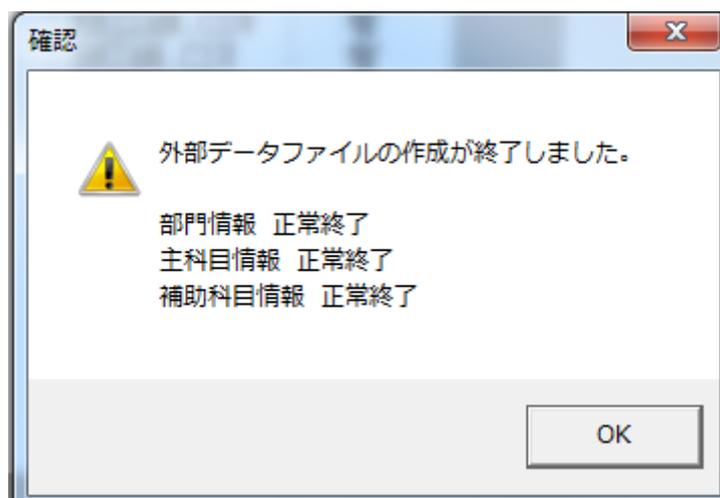
「格納先」をクリックすると、画面上部の(格納先)が青くなり、「参照」から変更することが出来ます。



格納先を選択したら「実行」をクリックし、マスターの出力を行います。



マスターデータの出力が終了すると以下の確認画面が表示されます。



以上で財務応援での準備は終了です。HAYAWAZAXで事業所の作成を行います。

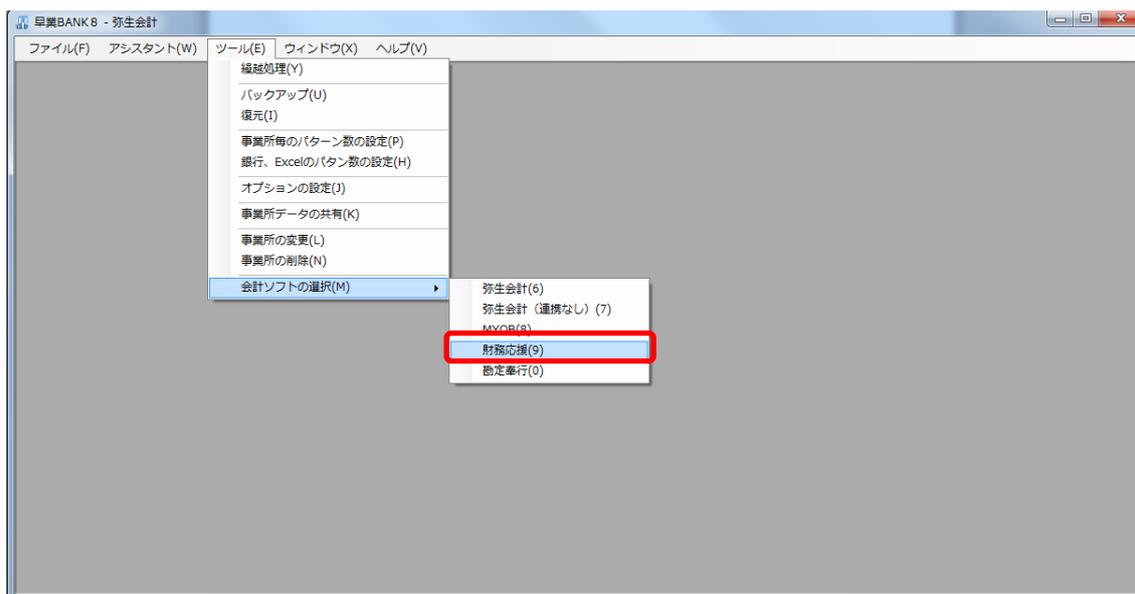
3. 事業所の作成

3.1. 事業所データの新規作成

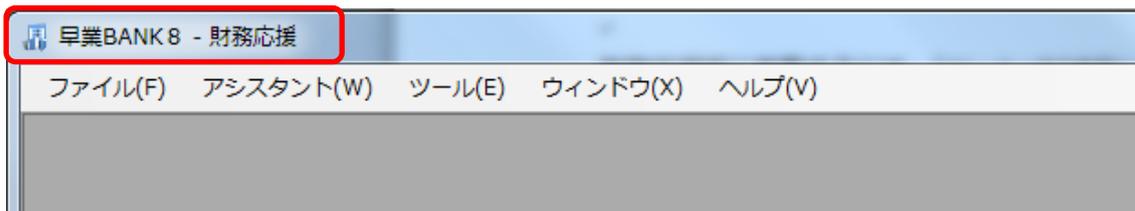
HAYAWAZA Xを起動すると、初期設定では弥生会計版になっています。



財務応援版に変更するには、「ツール」の「会計ソフトの選択」で財務応援を選択します。



会計ソフトの変更を行うと、タイトルバーの表示が「財務応援」に変更します。



メニューの「ファイル」→「事業所の新規作成」をから事業所の設定を行います。

「事業所の新規作成」を選択すると、以下の画面が表示されます。

財務応援設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
|

決算期
第 1 期

会計期間
2015年 4月 1日 ~ 2016年 03月 31日

課税方式
 免税 本則課税 簡易課税

試算表出力区分
 税抜 税込

月末税抜元帳
 「取引毎の税抜元帳」に設定する

税端数処理
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

簡易課税事業区分
 卸売業 小売業 製造業等
 その他 サービス業等

次へ(K) > キャンセル(C)

登録する会社名、決算期、会計期間、消費税情報を設定します。

財務応援設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
早業BANK8 株式会社

決算期
第 2 期

会計期間
2014年 7月 1日 ~ 2015年06月30日

課税方式
 免税 本則課税 簡易課税

試算表出力区分
 税抜 税込

月末税抜元帳
 「取引毎の税抜元帳」に設定する

税端数処理
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

簡易課税事業区分
 卸売業 小売業 製造業等
 その他 サービス業等

次へ(K) > X キャンセル(C)

会社情報の設定が出来たら次へを選択します。

試算表出力区分で「税抜」を選択した場合、「月末税抜元帳」を選択できるようになります。チェックをつけると「取引毎の税抜元帳」となり、HAYAWAZA Xで消費税コードで「税抜」を選択すると、出力時に自動で税抜額と消費税額とに仕訳が分割されます。

財務応援設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
早業BANK8 株式会社

決算期
第 2 期

会計期間
2014年 7月 1日 ~ 2015年06月30日

課税方式
 免税 本則課税 簡易課税

試算表出力区分
 税抜 税込

月末税抜元帳
 「取引毎の税抜元帳」に設定する

税端数処理
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

簡易課税事業区分
 卸売業 小売業 製造業等
 その他 サービス業等

次へ(K) > X キャンセル(C)

下記の画面では、HAYAWAZAXで作成した事業所にパスワードを設定したい場合に設定を行います。「管理者のパスワードを設定する」チェックボックスをチェックしてパスワードの入力して下さい（不要の場合は、この画面で管理者パスワードを省略して下さい）。

財務応援設定ウィザード - 管理者パスワードの設定画面(2/3)

早業BANKBでは、事業所のデータのアクセスへパスワードを設定することが可能です。
事業所のアクセスする「管理者」にパスワードを設定しますか？

管理者のパスワードを設定する

パスワードの設定

入力:

再入力:

< 戻る(J) 次へ(K) > X キャンセル(C)

注意：

このパスワードの設定は、事業所を作成した後でも設定することは可能です。
詳しくは、「ユーザ管理」をご確認下さい。

管理者パスワード設定画面で「次へ」を選択すると以下の画面が表示されます。

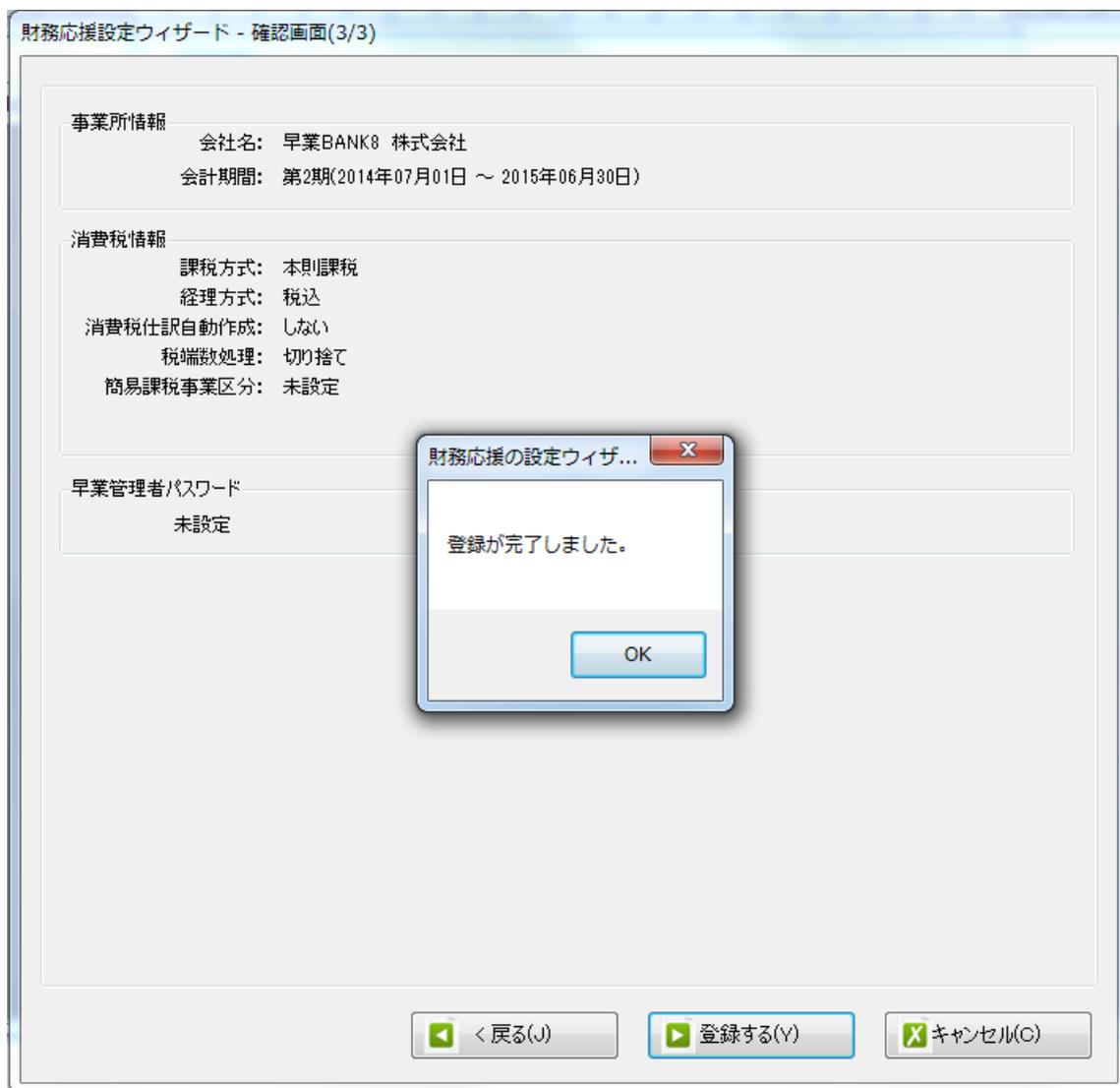
以下の画面は、設定の確認画面です。設定内容が正しければ「登録する」を選択して下さい。修正する場合は、「戻る」を選択して修正して下さい。

財務応援設定ウィザード - 確認画面 (3/3)

事業所情報	会社名: 早業BANK8 株式会社 会計期間: 第2期(2014年07月01日 ~ 2015年06月30日)
消費税情報	課税方式: 本則課税 経理方式: 税込 消費税仕訳自動作成: しない 税端数処理: 切り捨て 簡易課税事業区分: 未設定
早業管理者パスワード	未設定

< 戻る(J) ▶ 登録する(Y) ✕ キャンセル(C)

正しく登録されると完了画面が表示されます。



事業所の登録が完了すると、事業所で使用する銀行もしくは、Excel のパターン数を設定します。

「登録可能パターン数の設定」画面では、「銀行パターン数の設定」と「Excelパターン数の設定」の2つの値を設定して下さい。

登録可能パターン数の設定

事業所一覧

早業BANK8 株式会社 第2期H26/07/01-H27/06/30

MDBファイル名:早業BANK8 株式会社(2期).mdb

登録日時:2015年03月12日 09時52分26秒

更新日時:2015年03月20日 13時19分12秒

全事業所のパターン数をリセット(J)

銀行パターン数の設定

10 0から4500の値が設定可能

Excelパターン数の設定

10 0から5500の値が設定可能

エクスポート(J) ファイルを選択して開く(K) 設定する(Y) キャンセル(N)

注意：

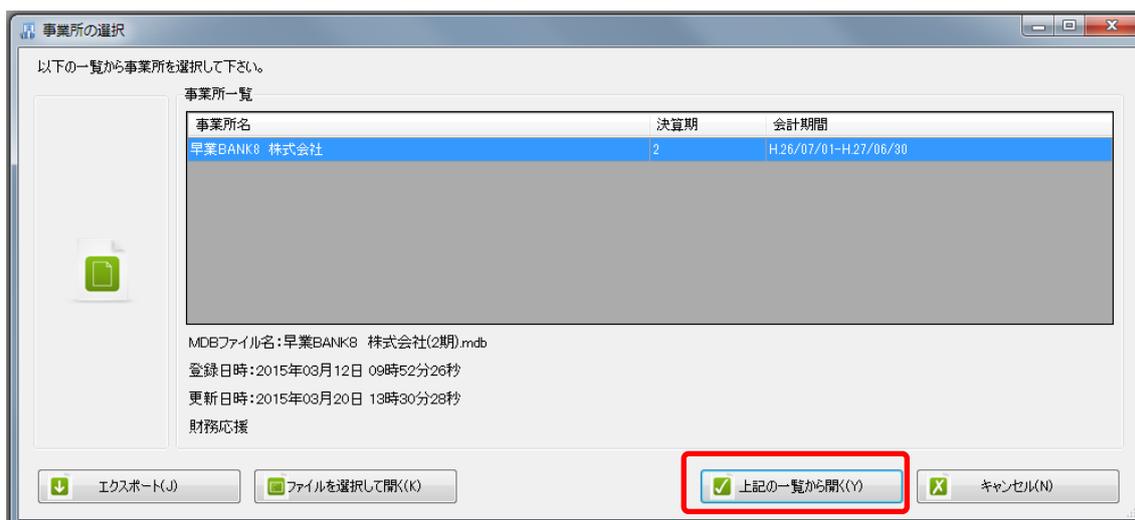
登録可能なパターン数は、「ヘルプ」⇒「ライセンス情報」で確認して下さい。体験版ライセンスには、銀行パターン、Excelパターンとも「20」となっております。

上記の画面で設定したパターン数は、後で変更することが可能です。詳しくは、「登録パターン数の設定」をご確認下さい。

パターン数を正しく入力したら「設定する」ボタンを選択すると、起動時の画面に戻ります。

3.2.事業所データの設定

メニューの「ファイル」→「事業所を開く」を選択すると以下の事業所一覧が表示されるので、事業所を選択し、ダブルクリック、もしくは「上記の一覧から開く」を選択します。



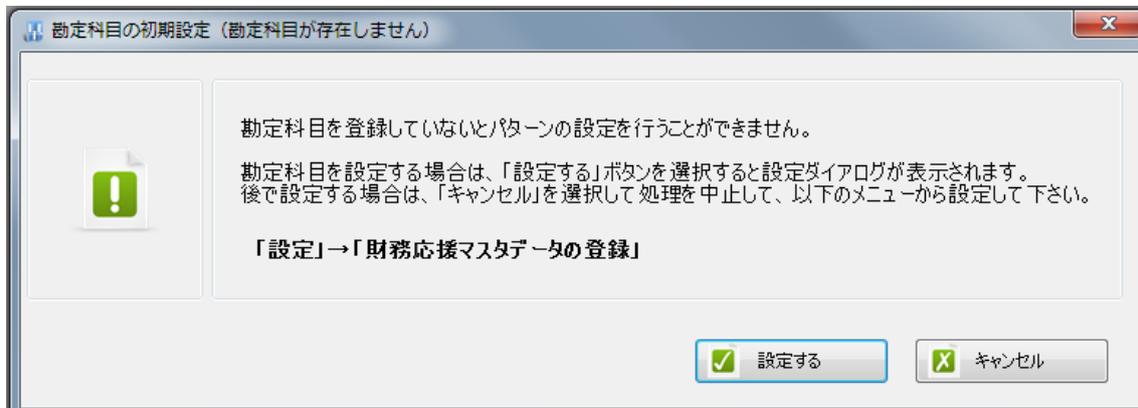
事業所を開くと「ワークフロー」画面が表示されます。

「ワークフロー」とは、事業所に関する作業のメモや関連資料を添付してメンバーと共有する機能です。詳しくは、マニュアルの「ワークフロー」をご確認ください。



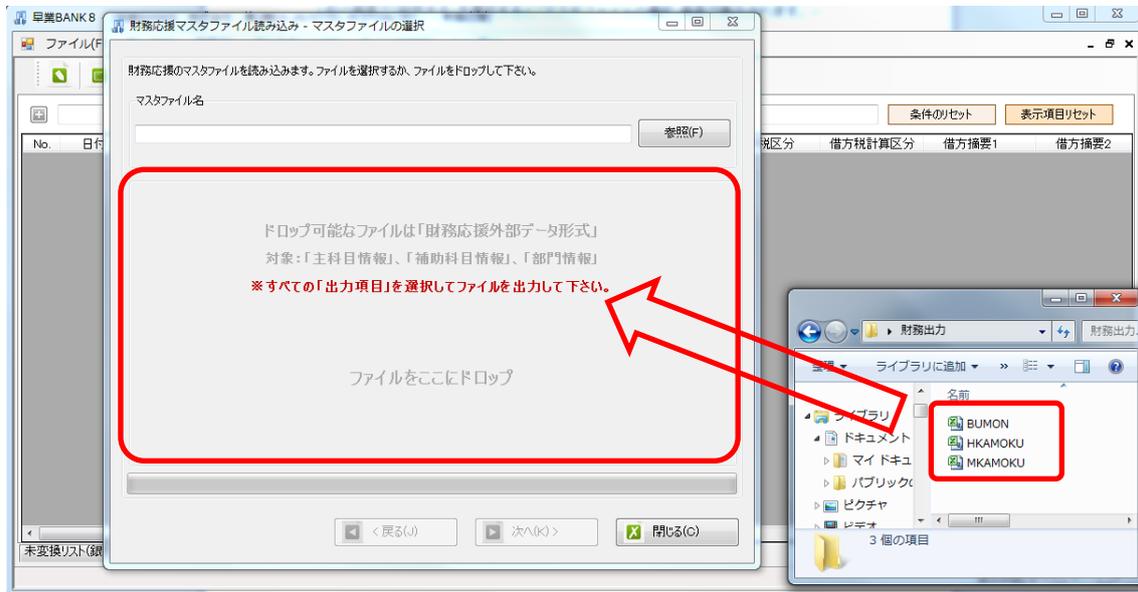
ワークフロー画面は、左下の「起動時にこの画面を表示しない」にチェックをつけると次回以降自動表示されなくなります。

ワークフロー画面を閉じると、「勘定科目の初期設定」画面が表示されます。
(マスター登録後は表示されなくなります)



設定するを選択するとマスターデータの登録画面が表示されます。

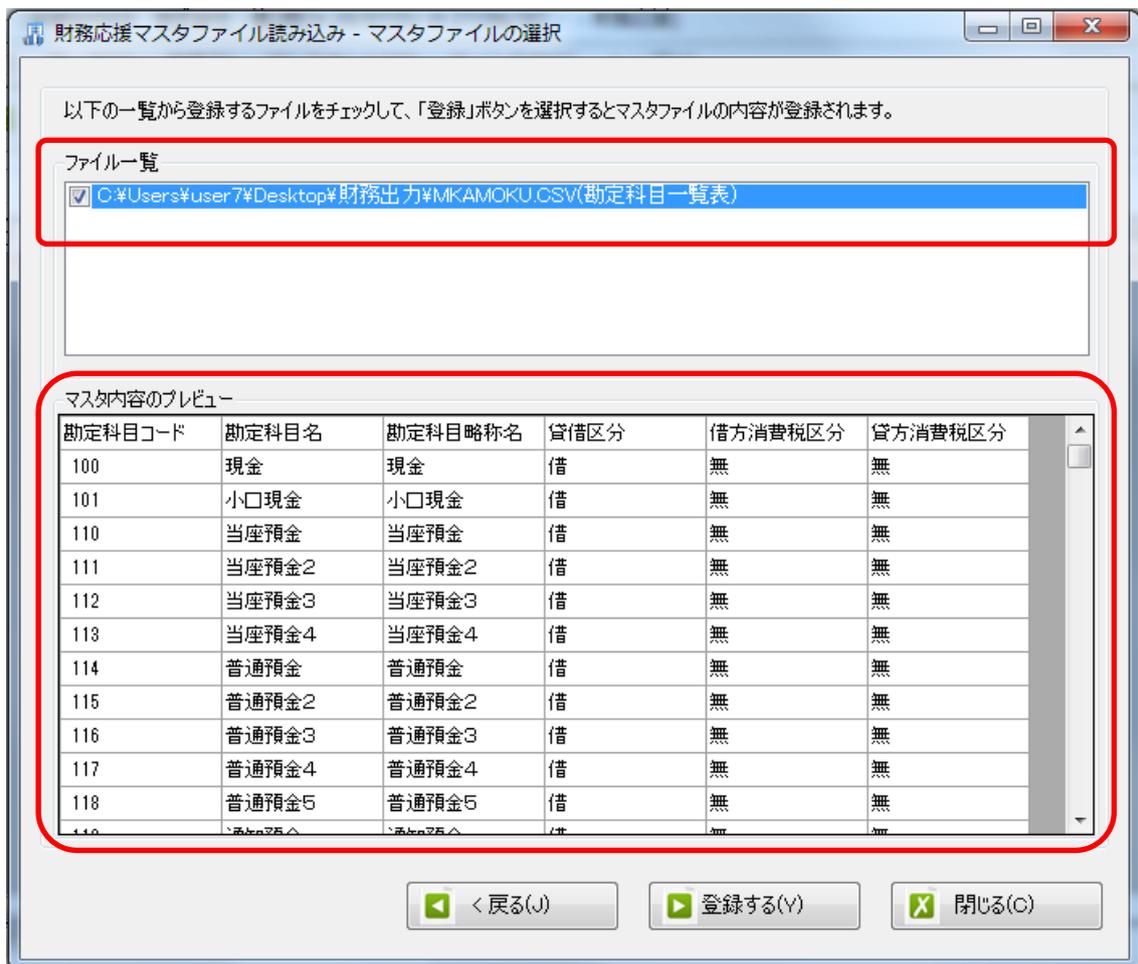
財務応援で出力した勘定科目、補助科目、部門のマスターファイルを画面上にドロップします。



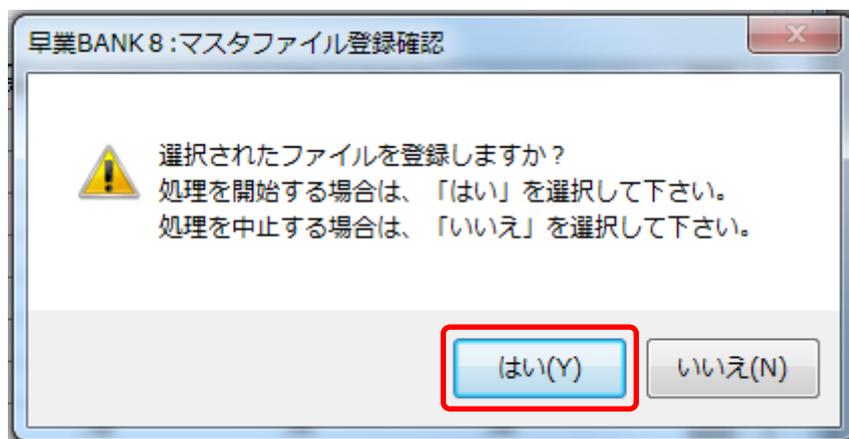
データをドロップするとデータのファイル選択画面が表示されます。

画面上部にはドロップしたデータファイルが一覧で表示され、画面下部にマスターデータのプレビューが表示されます。複数のデータをドロップした場合は選択下マスターファイルの内容がプレビュー画面に表示されます。

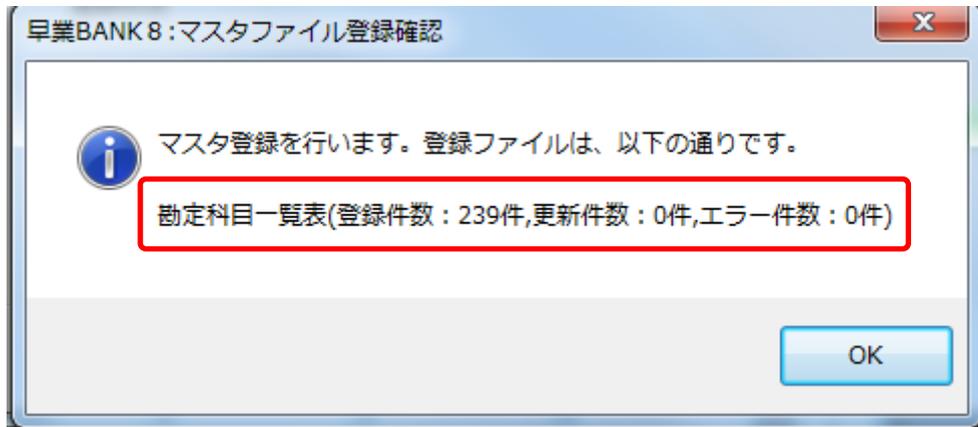
ファイル一覧でチェックをつけたデータが登録の対象となるので、必要なデータにチェックをつけます。



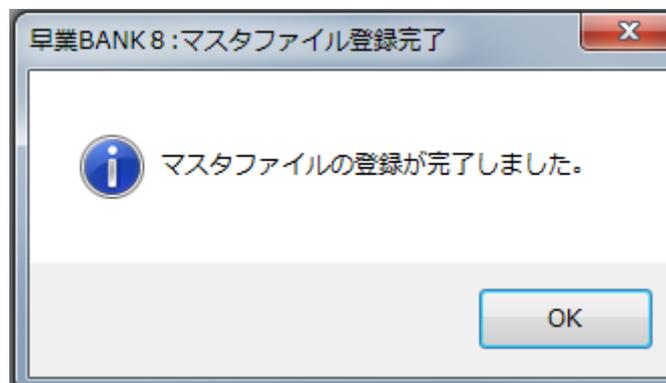
データファイルのチェックをつけ、「登録する」を選択すると確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。



上記の画面で「はい」を選択すると、マスターファイルの登録が開始され、終了時に登録結果が表示されます。



上記の画面で「OK」をクリックするとマスター登録が完了し、以下の画面が表示されます



マスターの登録が完了したらパターンの登録、設定を行っていきます。

※詳しくはマニュアルを参照ください。

4. 弥生版と財務応援版の違い

パターン登録、変換設定に関しては弥生会計版と大きな違いはありません。マニュアルを参照してください。

4.1. 入力方法

財務応援版では、未変換リスト、仕訳エディタで勘定科目、補助科目、部門の入力を行う際にコードで入力、検索を行う事が出来ます。

No.	日付	借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方金額	借方税区分	借方税計算区分	借方摘要1	借方摘要2	貸方勘定科目
57	2015/01/03				7,279					
47	2015/01/04	100 現金			200,000			クレジット		100 現金
48	2015/01/05	100 現金			250,000					
58	2015/01/05				2,500			日本道路		100 現金
59	2015/01/05				750			日本道路		100 現金
60	2015/01/05				5			日本道路		100 現金
61	2015/01/05	530 旅費交通費			500			日本道路		100 現金
62	2015/01/05	530 旅費交通費			2,000			日本道路		100 現金
63	2015/01/05	531 通信費			350			日本道路		100 現金
64	2015/01/05	532 支払手数料			2,330			クレジット		100 現金
65	2015/01/05	533 雑費			419			飲食代		100 現金
66	2015/01/05	535 寄付金			2,000			日本道路		100 現金
67	2015/01/06	536 図書教育費			145			日本道路		100 現金
68	2015/01/06	537 印刷研究費			195			日本道路		100 現金
69	2015/01/06	538 賃借料			7,000			クレジット		100 現金
49	2015/01/07	100 現金			200,000					
70	2015/01/07				500			日本道路		100 現金
71	2015/01/07				500			日本道路		100 現金
72	2015/01/07				500			日本道路		100 現金

未変換リスト(銀行) | 未変換リスト(Excel)(159) | 仕訳エディタ(変換済) | 変換設定 | 二重仕訳設定 | ホームページ

借方合計:3,268,525 | 貸方合計:3,268,525 | 貸借バランス:0 | 件数:159件中1 - 159 表示件数(すべて)

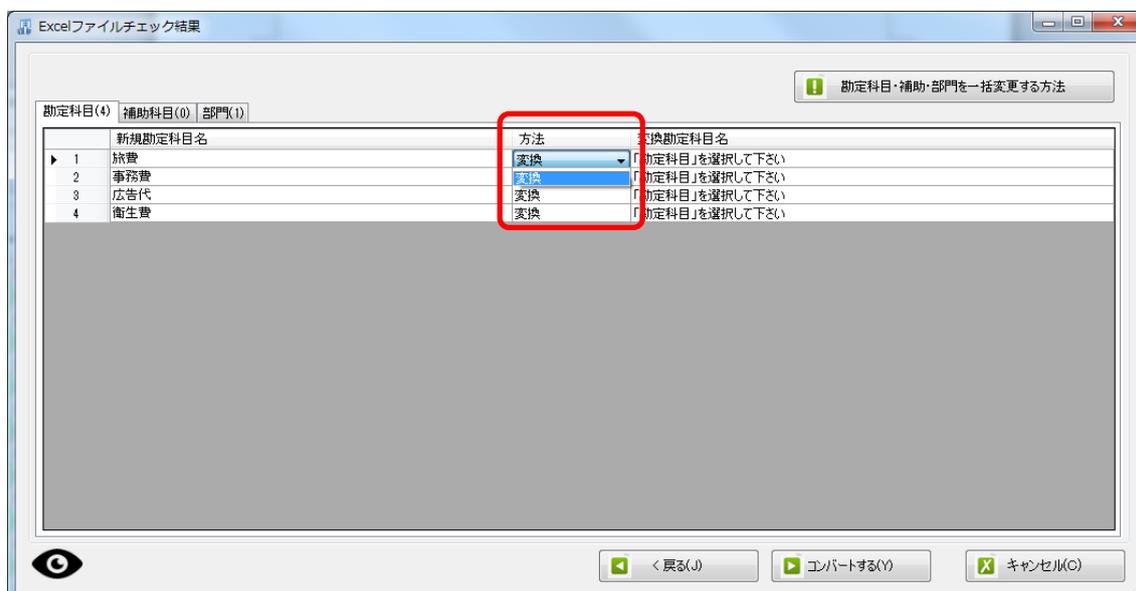
4.2. マッチングリスト

パターン設定で勘定科目、補助科目、部門を直接読み込む設定を行っている際に登録されていないものがあった場合、以下のような画面が表示されます。

コード番号ではなく勘定科目名、補助科目名、部門名で判断されます。同じ勘定科目名でコード番号が違う科目、部門がある場合は区別のつくように入力しておいてください。

・勘定科目

新規作成を行う事は出来ません。既存の科目に変換することのみが可能です。



• 補助科目

補助科目は新規作成、変換のどちらとも可能となっています。



Excelファイルチェック結果

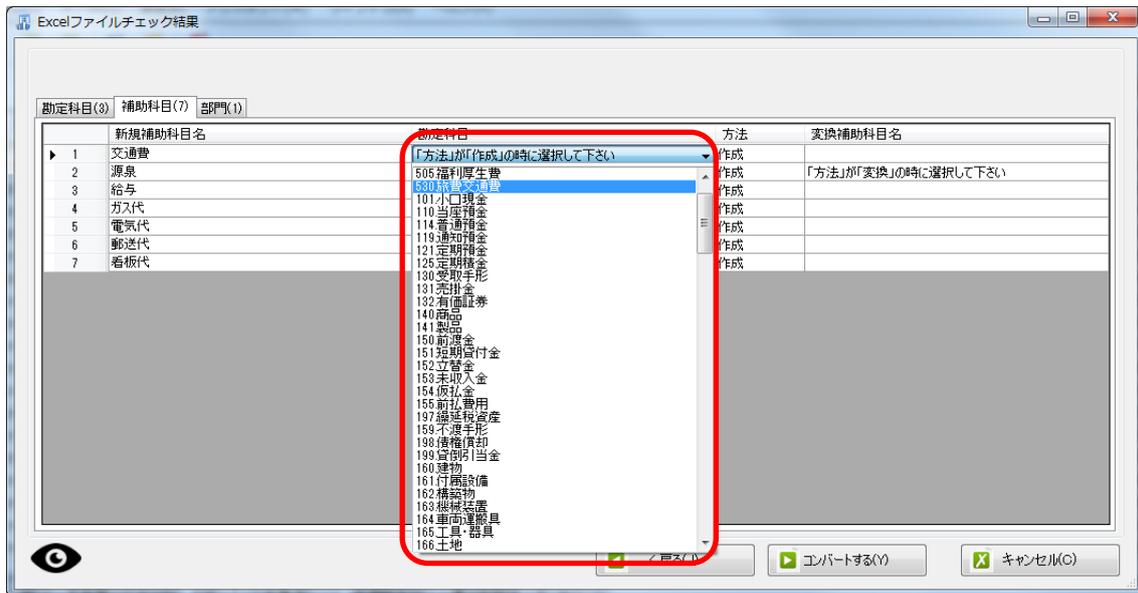
勘定科目(3)	補助科目(7)	部門(1)	新規補助科目名	勘定科目	方法	変換補助科目名
▶ 1	交通費			「方法」が「作成」の時に選択して下さい	作成	
2	源泉			208 奨学金	作成	「方法」が「変換」の時に選択して下さい
3	給与			204 未払金	作成	
4	ガス代			520 水の通光熱費	作成	
5	電気代			520 水の通光熱費	作成	
6	郵便代			581 通信費	作成	
7	看板代			「方法」が「作成」の時に選択して下さい	作成	

戻る(J) コンバートする(Y) キャンセル(C)

新規作成の場合

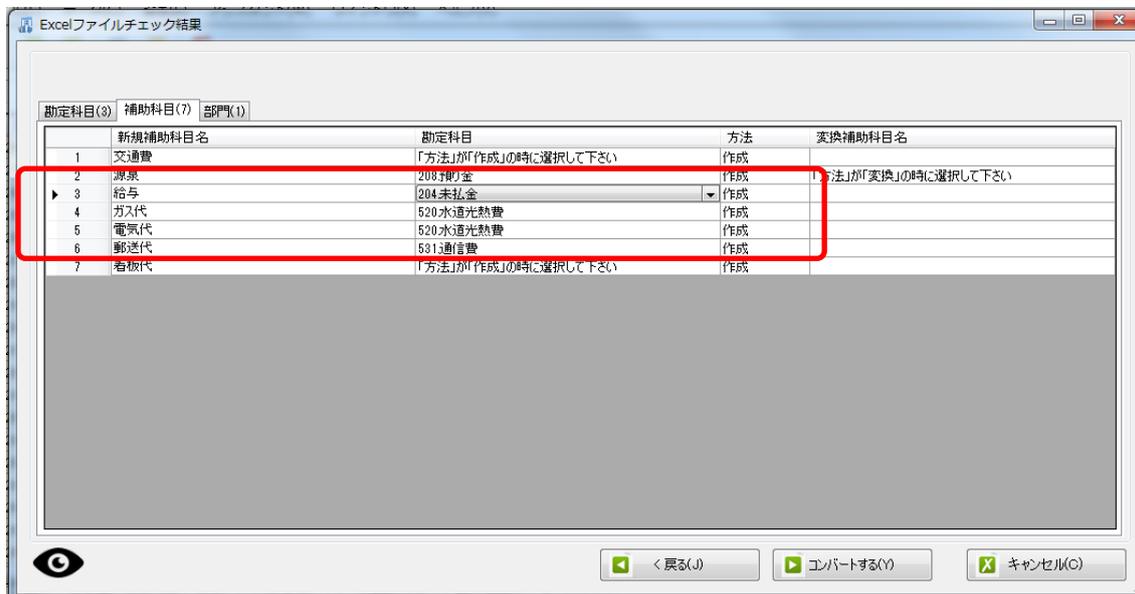
データから読み込んだ勘定科目に補助科目が作成されていない場合は「方法」で作成を選択します。

取り込んだ勘定科目が登録されておらず、変換の対象になっている場合は勘定科目を選択します。



※このとき、取り込んだ勘定科目と違う科目を選択しても取り込んだ勘定科目を変換した勘定科目に補助科目が作成されます。

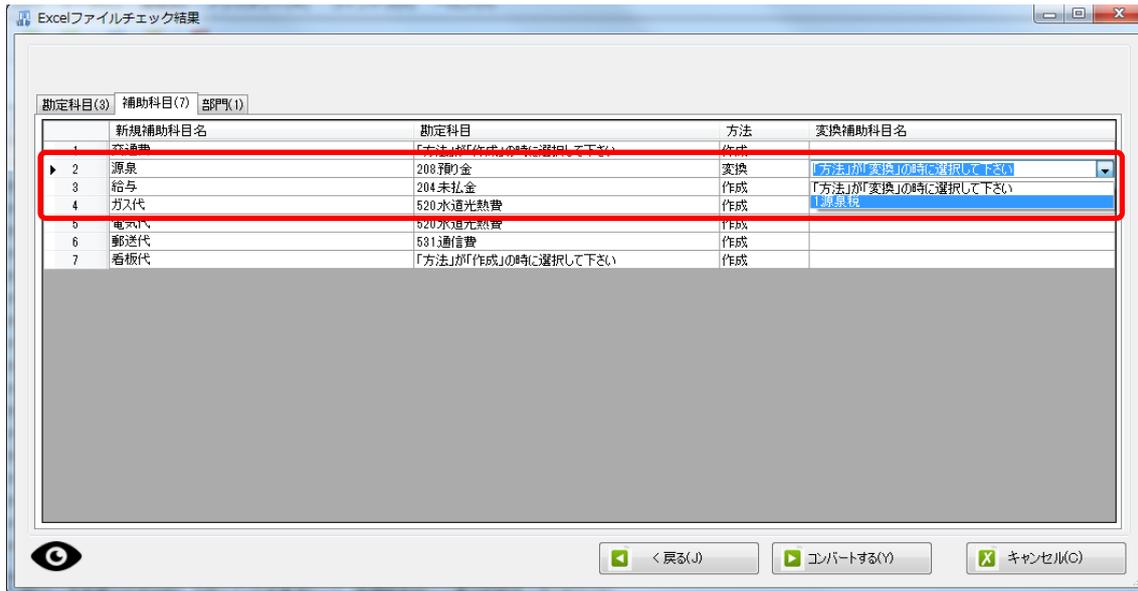
既に登録されている勘定科目の場合はそのまま「方法」で作成を選択します。



※このとき、勘定科目を変更することは出来ません。

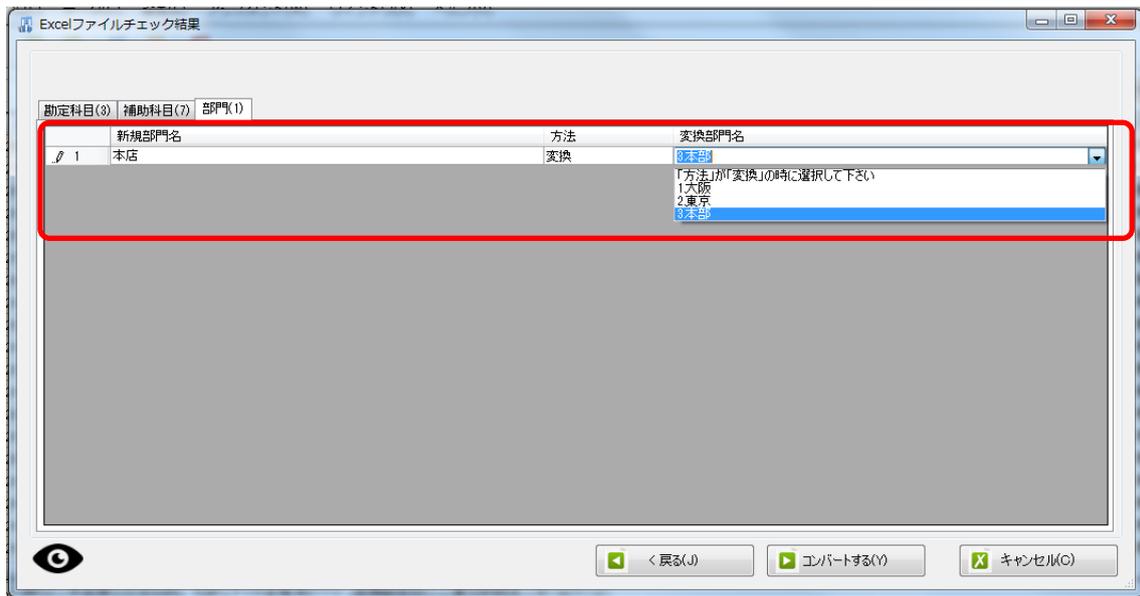
既存の補助科目に変換する場合

取り込んだ補助科目が既に登録されている場合は「方法」で変換を選択し、登録されている補助科目を選択します。



- 部門

新規作成を行う事は出来ません。既存の部門に変換することのみが可能です。



4.3.新規作成

HAYAWAZAXで勘定科目、補助科目、部門を新規に作成することができます。

一度登録されたコード、勘定科目名、補助科目名、部門名を HAYAWAZAX で変更することは出来ません。

勘定科目

「未変換リスト」もしくは「仕訳エディタ」画面の勘定科目欄に新規作成する勘定科目名を入力し、「Enter」キーで確定させると、以下の登録画面が表示されます。

新規勘定科目の登録

新規の勘定科目を登録する場合は、以下の情報を設定して「登録する」を選択して下さい。
登録しない場合は、「キャンセル」を選択して下さい。

勘定科目コード

新規勘定科目名
衛生費

貸借区分
 借方 貸方

借方税区分

貸方税区分

登録する(Y) キャンセル(N)

詳しい説明は以下の通りです。

勘定科目コード：4桁まで設定可能

※すでに使用されている勘定科目のコードを指定する事は出来ません。

財務応援の勘定科目マスターに登録されており、使用区分が「使用しない」になっている勘定科目コードで登録すると取込の際に登録されている勘定科目情報が上書きされます。

※財務応援に登録されていない勘定科目コードを設定した場合は財務応援の勘定科目マスターのコードを作成したコードに変更することで取込が出来ます。

勘定科目名：入力した科目名が自動表示されます。この画面で変更することは出来ません。

貸借区分：新規登録する勘定科目の区分を借方、貸方から選択します。

借方税区分：借方勘定科目として入力した際の消費税区分を指定します。
(税率が表示されていないものを選択すると、日付から自動判定を行います。)

貸方税区分：貸方勘定科目として入力した際の消費税区分を指定します。
(税率が表示されていないものを選択すると、日付から自動判定を行います。)

全ての設定を行ったら「登録する」を選択します。

新規勘定科目の登録

新規の勘定科目を登録する場合は、以下の情報を設定して「登録する」を選択して下さい。
登録しない場合は、「キャンセル」を選択して下さい。

勘定科目コード
514

新規勘定科目名
衛生費

貸借区分
 借方 貸方

借方税区分
32.課税仕入税込

貸方税区分
32.課税仕入税込

登録する(Y) キャンセル(N)

確認画面が表示され、「はい」を選択すると勘定科目の登録が完了します。

補助科目

補助科目欄で新規作成する補助科目名を入力し、「Enter」キーで確定させると、以下の登録画面が表示されます。

新規補助科目の登録

新規の補助科目を登録する場合は、以下の情報を設定して「登録する」を選択して下さい。
登録しない場合は、「キャンセル」を選択して下さい。

勘定科目
旅費交通費

補助科目コード
3

新規補助科目
交通費

登録する(Y) キャンセル(N)

補助科目コード：4桁まで設定可能

補助科目コードを入力し、「登録する」を選択します。

確認画面が表示され、「はい」を選択すると補助科目の登録が完了します。

※この画面では、補助科目を追加する勘定科目、新規作成する補助科目名の変更を行うことは出来ません。

部門

部門欄で新規作成する部門名を入力し、「Enter」キーで確定させると、以下の登録画面が表示されます。

新規部門の登録

新規の部門を登録する場合は、以下の情報を設定して「登録する」を選択して下さい。
登録しない場合は、「キャンセル」を選択して下さい。

部門コード
4

新規部門名
名古屋

登録する(Y) キャンセル(N)

部門コード：4桁まで設定可能

部門コードを入力し、「登録する」を選択します。

確認画面が表示され、「はい」を選択すると部門の登録が完了します。

5. 書き出し

財務応援版では、自動連動は行われないので、HAYAWAZAXでファイルを出力し、財務応援で取り込み処理を行う必要が有ります。

仕訳エディタに全ての仕訳を反映させ、書き出しを選択すると、以下の画面が表示されます。

この画面で書き出しオプションを設定することが出来ます。

書き出し件数: **111 件**

書き出しの対象期間

現在の会計期間すべて選択 現在の会計期間外も対象とする 最初の曜日: デフォルト

書き出しデータオプション

仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
 すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

ファイルに出力する

摘要への書き出しオプション

借方摘要1 貸方摘要1
 借方摘要2 貸方摘要2
 借方摘要3 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

前後の空白を削除

2014年7月 2014年8月 2014年9月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							31													

2014年10月 2014年11月 2014年12月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4						1		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31	1	2	3
							30							4	5	6	7	8	9	10

今日: 2015/04/08

書き出す(Y) キャンセル(N)

※画面左上の書き出し件数には現在書き出し可能な仕訳件数が表示されています。

※財務応援版では付箋を設定することは出来ません。

• 書き出しの対象期間(カレンダー)

書き出しを行うデータの対象期間を選択出来ます。初期設定では会計期間中のデータ全てが書き出しの対象となっています。

カレンダーをクリックすると、該当する日付の仕訳件数が画面左上に表示されてきます。



※特定の日付を複数選択することは出来ません。1 日のみか、もしくは連続する数日を選択することが出来ます。

・書き出しデータオプション

「仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)」:

書き出し可能な仕訳の内、現在仕訳エディタに表示されている仕訳のみを書き出す場合にチェックを入れます。

「すでに書き出された仕訳データを対象」:

一度書き出し済みの仕訳データを再度書き出す場合にチェックをつけます。



一度書きだした仕訳を再度書き出す事も可能です。仕訳エディタに書き出したい仕訳を表示させ、書き出しデータオプションのチェックを両方つけることにより再度書き出しを行うことができます。

・「摘要への書き出しオプション」

HAYAWAZAXでは摘要を借方・貸方でそれぞれ3つまで設定できますが財務応援の摘要は1つの「摘要」のみとなります。よって、HAYAWAZAXから出力する際は、6つの摘要を連結して出力します。

HAYAWAZAXに入力されている摘要のうち、書き出す摘要を指定できます。HAYAWAZAXで入力されていてもこのチェックが外れている場合は出力されません。摘要は「借方摘要1～3」、「貸方摘要1～3」の順に連結されます。

書き出したい摘要にチェックをつけます。

書き出し件数 **111 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

- ファイルに出力する

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字:

- 前後の空白を削除

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 現在の会計期間外も対象とする

最初の曜日:

2014年7月 2014年8月 2014年9月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
			1	2	3	4	5					1	2							1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13					
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20					
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27					
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30									
							31																		

2014年10月 2014年11月 2014年12月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
				1	2	3	4						1							1	2	3	4	5	6		
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13							
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20							
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27							
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31	1	2	3							
							30														4	5	6	7	8	9	10

今日: 2015/04/08

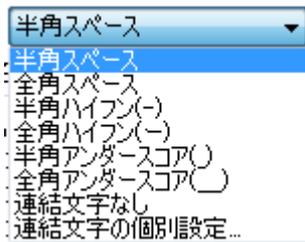
書き出す(Y) キャンセル(N)

※財務応援の摘要は全角48文字までとなります。それ以上の文字数の摘要は取込時にエラーとなりますので、ご注意ください。

「連結文字」

摘要と摘要を連結する文字を指定する事が出来ます。

「連結文字」を選択し、以下のリストから指定します。



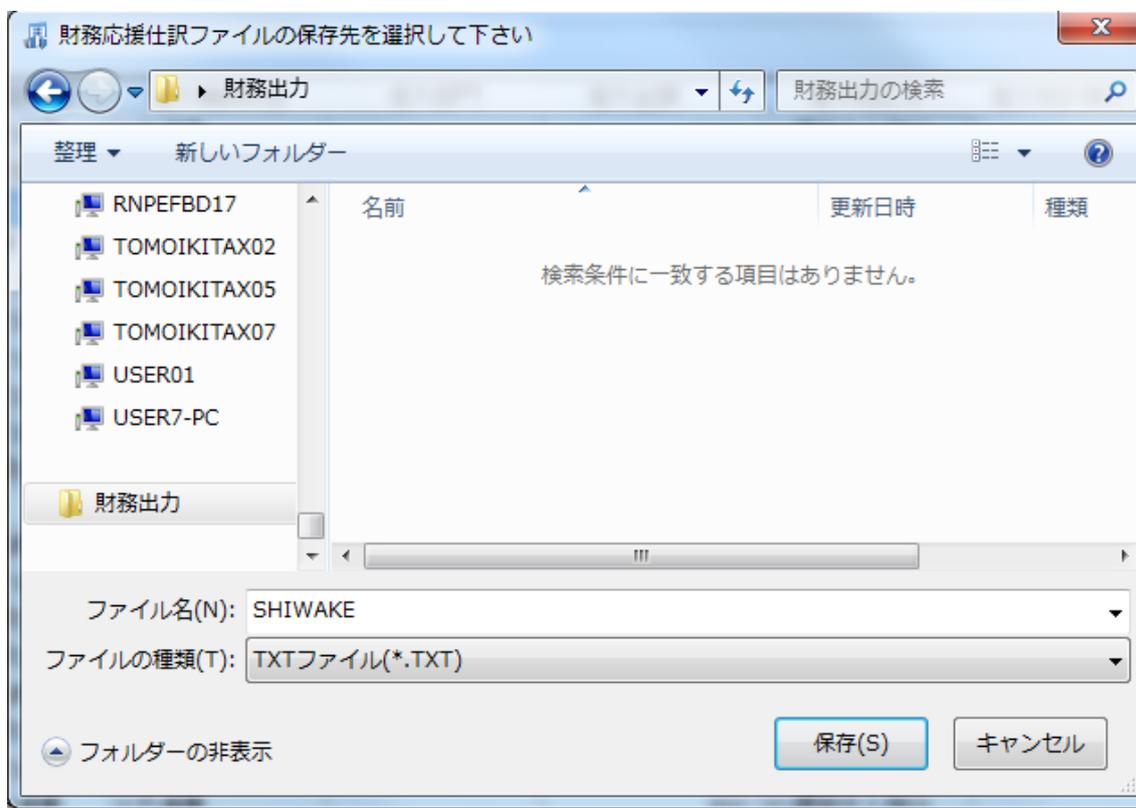
「前後の空白を削除」

摘要の空白を削除して書き出しを行います。



詳しくはマニュアルの「書き出しの初期設定」をご確認ください。

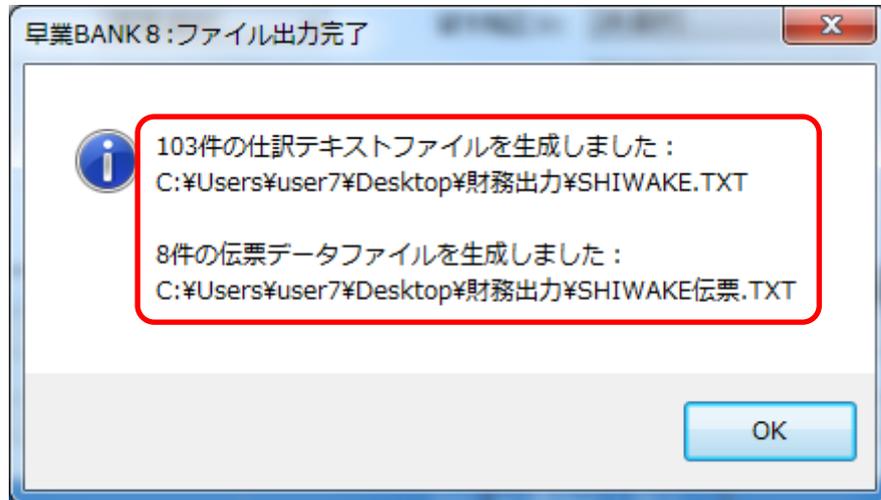
書き出し画面で全ての設定を確認し、「書き出す」を選択すると以下のファイルの出力先を選択する画面が表示されます。



保存先を選択し、「保存」を選択するとファイルの出力が行われます。

このときに出力ファイル名を変更することは可能です。

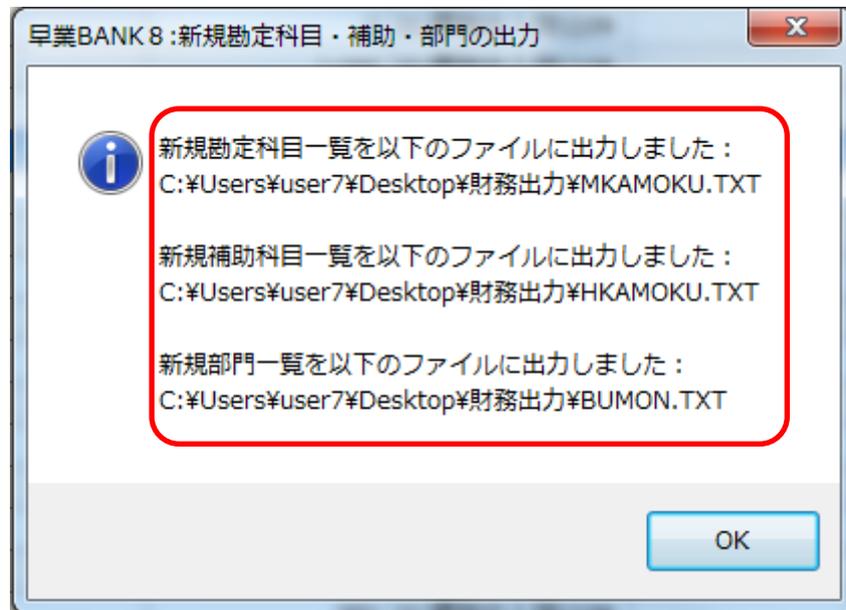
ファイルの書き出しが完了すると、以下の画面が表示されます。



※弥生会計では 1 つのデータで全ての仕訳が出力されましたが、財務応援版では、単一仕訳は「SIWAKE」、複合仕訳は「SIWAKE 伝票」の 2 種類のファイルが出力されます。

複合仕訳が無い場合は単一仕訳のファイルしか出力されませんので、上記の画面で出力されたファイルをご確認の上財務応援での取込を行ってください。

HAYAWAZAXで作成した勘定科目、補助科目、部門がある場合は以下の画面が表示されます。



マスターの書き出しは一度事業所データを閉じて開き直さない限り毎回出力されます。

6. 取引毎の税抜元帳設定の事業所

消費税情報を「試算表出力区分」：税抜・「月末税抜元帳」：取引毎の税抜元帳と設定した事業所で、HAYAWAZAXの消費税区分が「税抜」の仕訳を書き出すと、自動的に税抜の仕訳（入力金額）と仮払消費税（仮受消費税）に分割されます。

No.	日付	借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方金額	借方税区分	借方税計算区分	借方摘要1	借方摘要2	貸方勘定科目	貸方金額
780	2015/01/03	521 車両関連費用			7,279	41 共通仕入税抜		クレジット		100 現金	7,279
781	2015/01/05	530 旅費交通費			2,500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	2,500
782	2015/01/05	530 旅費交通費			750	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	750
783	2015/01/05	530 旅費交通費			5	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	5
784	2015/01/05	530 旅費交通費			500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	500
785	2015/01/05	530 旅費交通費			2,000	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	2,000
786	2015/01/05	530 旅費交通費			350	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	350
787	2015/01/05	521 車両関連費用			2,330	41 共通仕入税抜		クレジット		100 現金	2,330
789	2015/01/06	530 旅費交通費			2,000	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	2,000
790	2015/01/06	530 旅費交通費			145	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	145
791	2015/01/06	530 旅費交通費			195	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	195
792	2015/01/06	521 車両関連費用			7,000	41 共通仕入税抜		クレジット		100 現金	7,000
793	2015/01/07	530 旅費交通費			500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	500
794	2015/01/07	530 旅費交通費			500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	500
795	2015/01/07	530 旅費交通費			500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	500
796	2015/01/07	530 旅費交通費			500	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	500
797	2015/01/07	530 旅費交通費			2,200	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	2,200
801	2015/01/07	530 旅費交通費			2,200	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	2,200
810	2015/01/10	530 旅費交通費			800	41 共通仕入税抜		日本道路		100 現金	800

出力データ

年月日	金額	種別	科目	摘要
2015.01.03	7279.521	車両関連費	41.8.0.0	7279.ガソリン代
2015.01.03	539.158	仮払消費税	41.8.0.0	539.ガソリン代
2015.01.05	2500.530	旅費交通費	41.8.0.0	2500.日本道路
2015.01.05	185.158	仮払消費税	41.8.0.0	185.日本道路
2015.01.05	750.530	旅費交通費	41.8.0.0	750.日本道路
2015.01.05	55.158	仮払消費税	41.8.0.0	55.日本道路
2015.01.05	5.530	旅費交通費	41.8.0.0	5.日本道路
2015.01.05	500.530	旅費交通費	41.8.0.0	500.日本道路
2015.01.05	37.158	仮払消費税	41.8.0.0	37.日本道路
2015.01.05	2000.530	旅費交通費	41.8.0.0	2000.日本道路
2015.01.05	148.158	仮払消費税	41.8.0.0	148.日本道路
2015.01.05	350.530	旅費交通費	41.8.0.0	350.日本道路
2015.01.05	25.158	仮払消費税	41.8.0.0	25.日本道路
2015.01.05	2330.521	車両関連費	41.8.0.0	2330.ガソリン代
2015.01.05	172.158	仮払消費税	41.8.0.0	172.ガソリン代
2015.01.06	2000.530	旅費交通費	41.8.0.0	2000.日本道路
2015.01.06	148.158	仮払消費税	41.8.0.0	148.日本道路
2015.01.06	145.530	旅費交通費	41.8.0.0	145.日本道路
2015.01.06	10.158	仮払消費税	41.8.0.0	10.日本道路
2015.01.06	195.530	旅費交通費	41.8.0.0	195.日本道路
2015.01.06	14.158	仮払消費税	41.8.0.0	14.日本道路
2015.01.06	7000.521	車両関連費	41.8.0.0	7000.ガソリン代
2015.01.06	518.158	仮払消費税	41.8.0.0	518.ガソリン代
2015.01.07	500.530	旅費交通費	41.8.0.0	500.日本道路
2015.01.07	37.158	仮払消費税	41.8.0.0	37.日本道路
2015.01.07	500.530	旅費交通費	41.8.0.0	500.日本道路
2015.01.07	37.158	仮払消費税	41.8.0.0	37.日本道路
2015.01.07	500.530	旅費交通費	41.8.0.0	500.日本道路
2015.01.07	37.158	仮払消費税	41.8.0.0	37.日本道路
2015.01.07	500.530	旅費交通費	41.8.0.0	500.日本道路
2015.01.07	37.158	仮払消費税	41.8.0.0	37.日本道路
2015.01.07	2200.530	旅費交通費	41.8.0.0	2200.日本道路

※「試算表出力区分」：税抜の事業所でも、「月末税抜元帳」：月末税抜元帳となっている場合は仮払消費税(仮受消費税)の仕訳は作成されません。

7. 仕訳データの取込

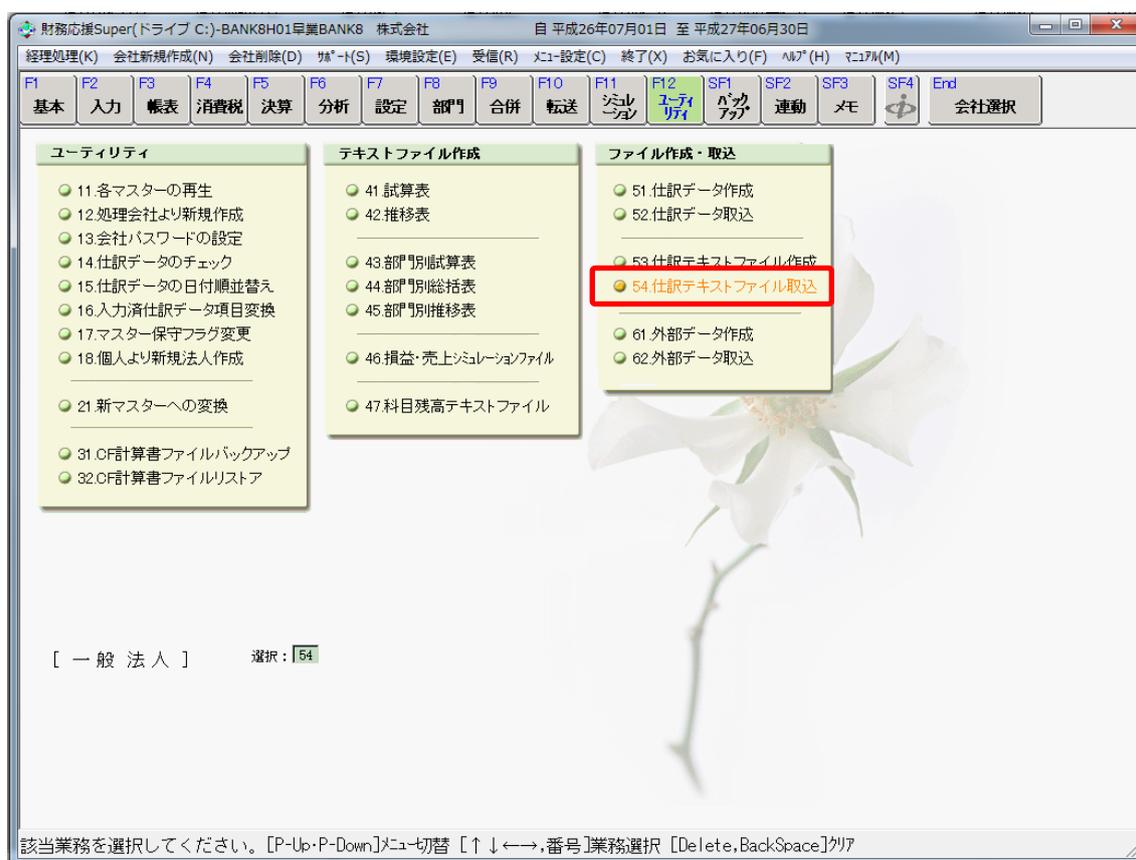
財務応援の「F12.ユーティリティ」→「54. 仕訳テキストファイル取込」もしくは「ユーティリティ」→「62. 外部データ取込」から取り込みを行います。

マスターデータの書き出しが行われた場合は仕訳データを取り込む前にマスターデータを登録する必要があります。詳しくはマスターデータの登録を参照。

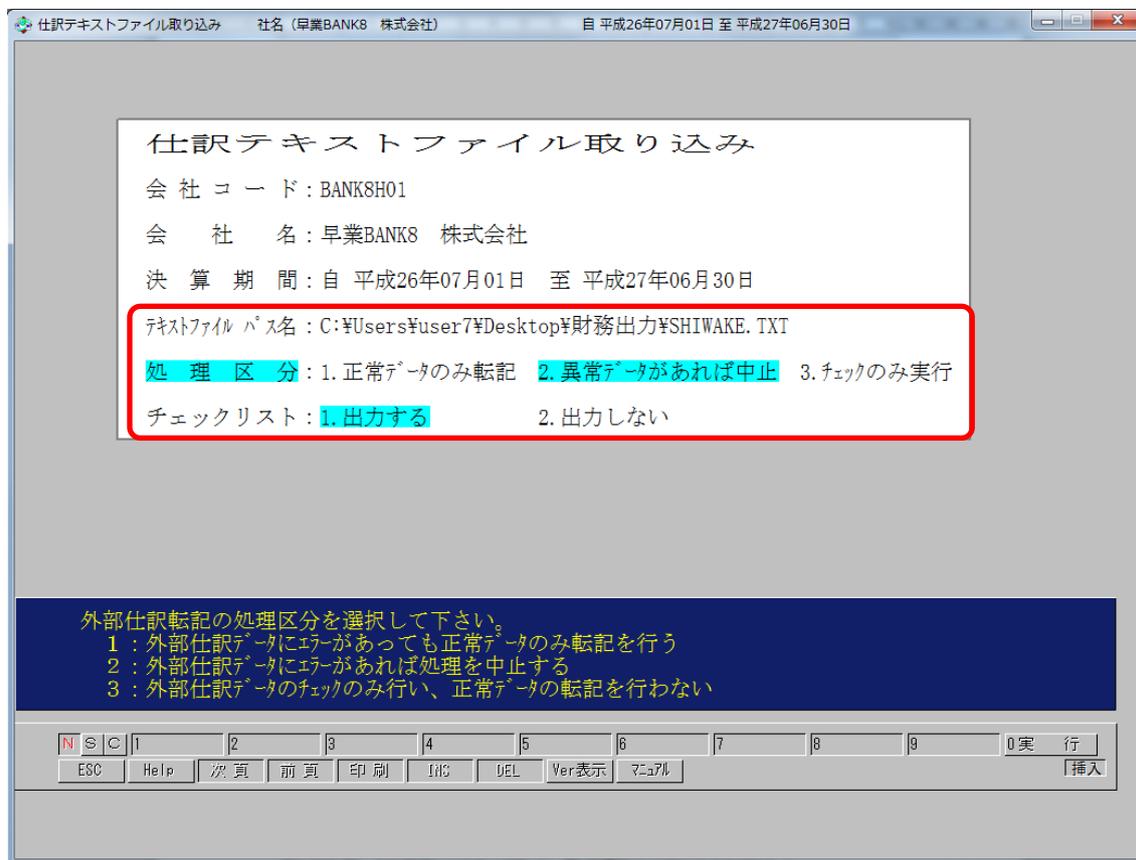
※単一仕訳と複合伝票では取り込む際の処理が異なります。

7.1.単一仕訳の取込

・「54. 仕訳テキストファイル取込」



下記画面でテキストファイルパス名で「SHIWAKE」を選択します。
処理区分は「2. 異常データがあれば中止」、チェックリストは「出力する」を選択します。



処理区分を「異常データがあれば中止」を選択すると、取り込む仕訳データの内、一つでもエラーに該当する場合は全ての仕訳の取込を行いません。

チェックリストを「出力する」にしておくとエラーに該当する仕訳が一覧で表示されます。

7.2. 複合伝票の場合

・「54. 仕訳テキストファイル取込」

複合伝票の取込を行うことは出来ません。

・「62. 外部データ取込」

仕訳ファイルで「SHIWAKE伝票」を選択します。

※このとき、下にある「ヘッダー」は「1. 有」を選択しておいてください。

※外部データ取込では「異常データがあれば中止」でデータの取込を行います。

取り込めない仕訳が含まれている場合は全ての仕訳の取込が行われません。

外部データ取込 社名 (早業BANK8 株式会社) 自 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

外部データ取込

会社コード : BANK8H01

会社名 : 早業BANK8 株式会社

決算期間 : 自 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

主科目ファイル :
補助科目ファイル :
部門ファイル :

仕訳ファイル : C:\Users\user7\Desktop\財務出力\SHIWAKE伝票.TXT
(ヘッダー : 1. 有 2. 無)
(補助科目自動作成 : 1. する 2. しない)
(部門自動作成 : 1. する 2. しない)

外部仕訳ファイルのヘッダー項目の有無を選択してください。

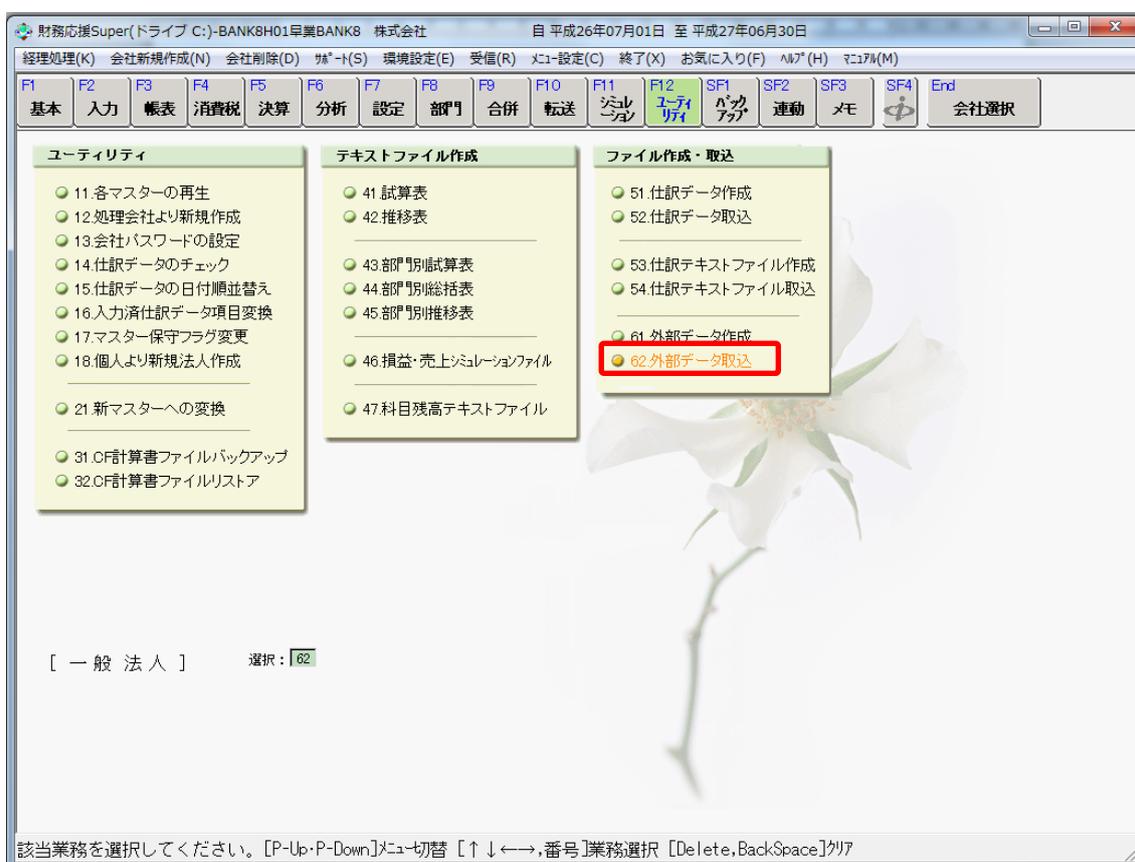
N S C 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0実行
ESC Help 次頁 前頁 印刷 F10 F12 Ver表示 マニュアル 挿入

8. マスターデータの登録

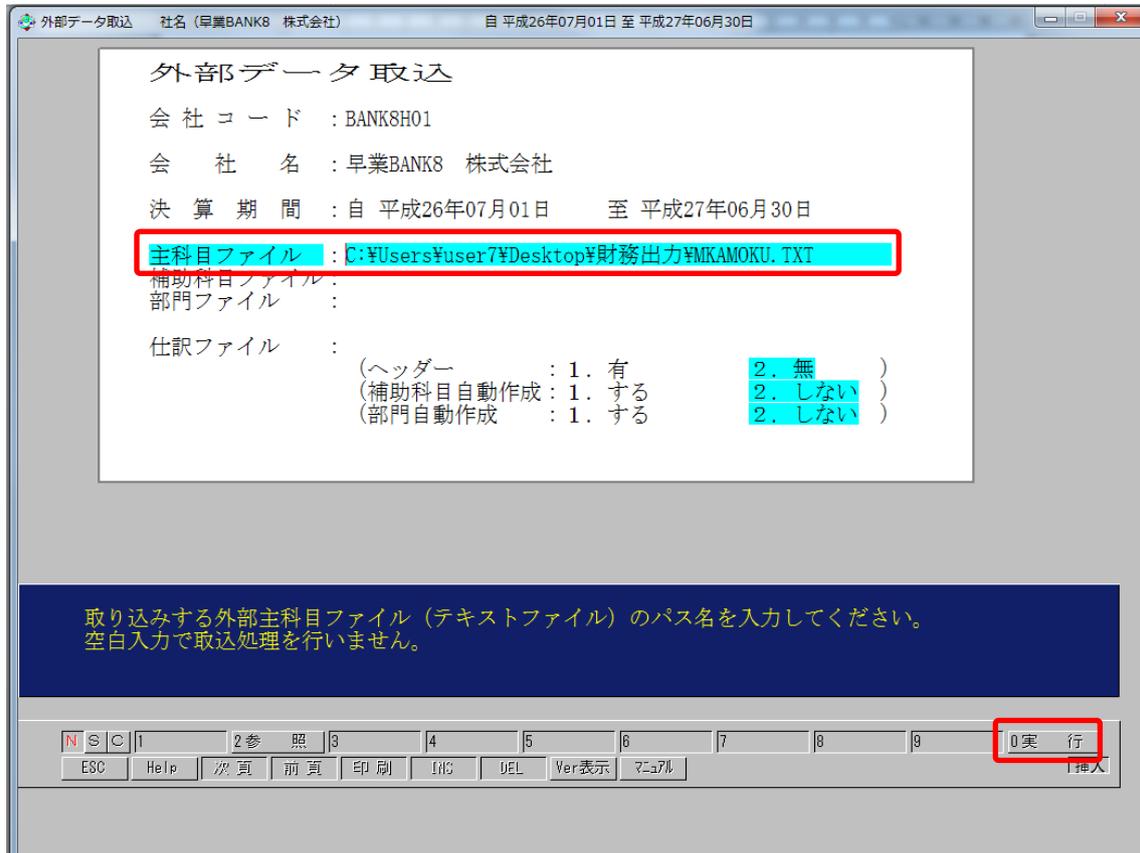
マスターデータの書き出しが行われた場合は仕訳データを取り込む前にマスターデータを登録する必要が有ります。

8.1. 勘定科目

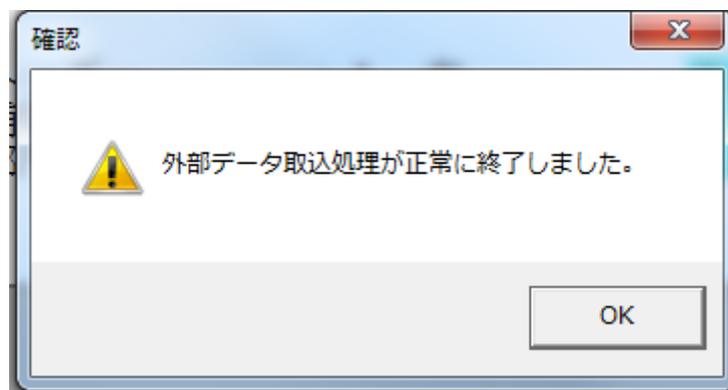
勘定科目の登録は「F12 ユーティリティ」→「62. 外部データ取込」より行います。



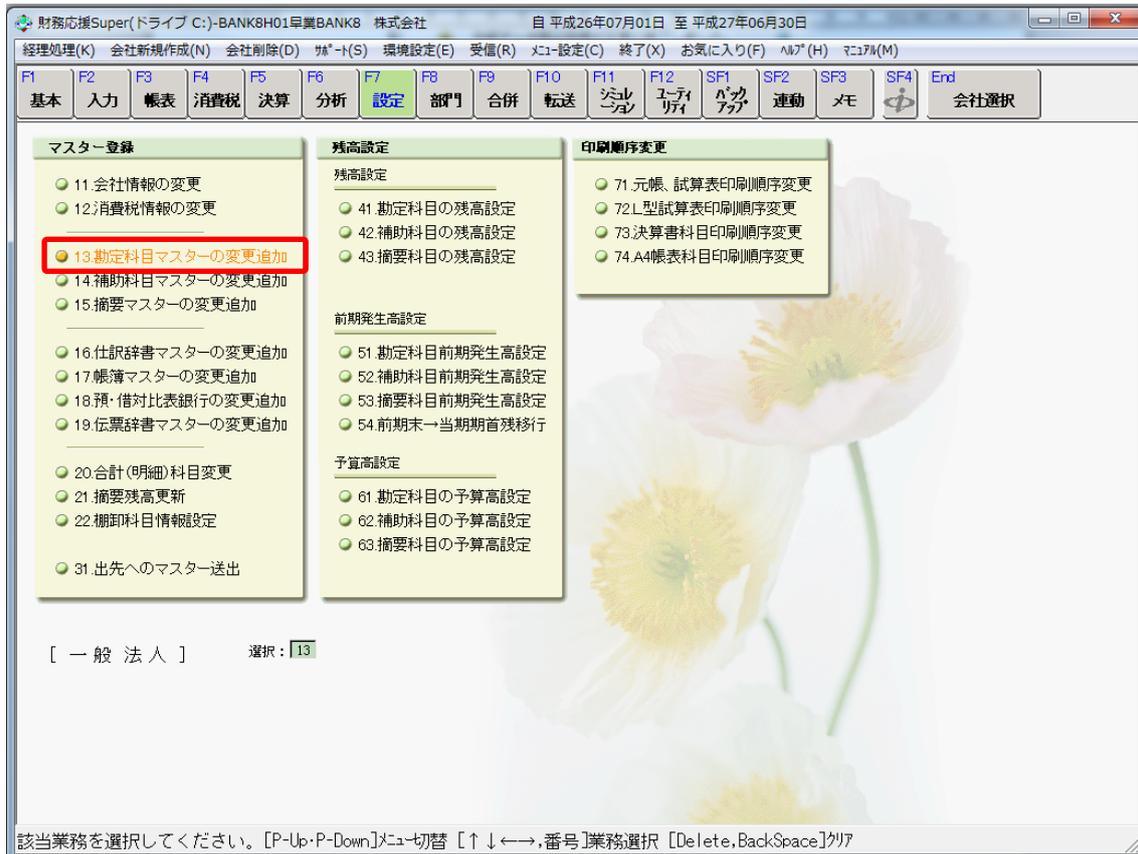
「主科目ファイル」で今回出力されたマスターデータの内、「MKAMOKU」を選択します。



主科目ファイルを指定し、「実行」を選択すると以下のメッセージが表示され、マスターデータの取込が完了します。



勘定科目の取込が完了しても、勘定科目の使用区分は「使用しない」のままですので、「F7. 設定」→「13. 勘定科目マスターの変更追加」より、取り込んだ勘定科目の使用区分を「使用する」に変更します。



使用区分の変更を行わなくても仕訳データの取込は出来ます。

勘定科目マスターの変更追加を選択し、登録した勘定科目の使用区分が「0. 使用しない」のままです。

勘定科目マスターの変更追加 社名 (早業BANK8 株式会社) 自平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

勘定科目の変更 - 追加 (元帳印刷順)

No.	コード	正式勘定科目名	表示科目名	使用	呼出	消	期	借	貸	補
558	2108	販売人件費 1	販売人件 1	0	JINK8181	0	02525	1		
559	2109	販売人件費 2	販売人件 2	0	JINK8181	0	02525	1		
560	2110	販売人件費 3	販売人件 3	0	JINK8181	0	02525	1		
561	510	広告宣伝費	広告宣伝費	1	KOUK3232	0	02929	1		
562	511	運賃	運賃	1	UNT13232	0	02929	1		
563	512	販売手数料	販売手数料	0	HANB3232	0	02929	1		
564	513	容器包装費	容器包装費	0	YOUK3232	0	02929	1		
565	514	衛生費	衛生費	0	HANB3232	0	02929	1		
566	515	販売費 2	販売費 2	0	HANB3232	0	02929	1		
567	516	販売費 3	販売費 3	0	HANB3232	0	02929	1		
568	2111	販売費 4	販売費 4	0	HANB3232	0	02929	1		
569	2112	販売費 5	販売費 5	0	HANB3232	0	02929	1		
570	2113	販売費 6	販売費 6	0	HANB3232	0	02929	1		
571	520	水道光熱費	水道光熱費	1	SUID3232	0	02929	1		
572	521	車両関連費	車両関連費	1	SYAR3232	0	02929	1		
573	522	事務用消耗品費	事務消耗品	1	JIMU3232	0	02929	1		
574	523	消耗品費	消耗品費	1	SYOU3232	0	02929	1		
575	524	貸借料	貸借料	1	TINS3232	0	02828	1		
576	525	支払保険料	支払保険料	1	SIHA3030	0	02929	1		
577	526	修繕費	修繕費	1	SYUU3232	0	02929	1		

帳表等に印字する勘定科目の正式名称を最大10文字迄の漢字で入力して下さい。
半角文字であれば最大20文字まで入力出来ます。

N S C 1 資産先頭 2 負債先頭 3 損益先頭 4 原価先頭 5 6 順 切 替 7 呼 出 8 消費税窓 9 0

ESC Help 次 頁 前 頁 印 刷 関 閉 DEL Ver表示 マニアル 挿入

使用区分を「1. 使用する」に変更すると財務応援でも HAYAWAZAX で作成した勘定科目を使用することが出来るようになります。

勘定科目の変更追加 社名 (早業BANK8 株式会社) 目 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

勘定科目の変更 - 追加 (元帳印刷順)

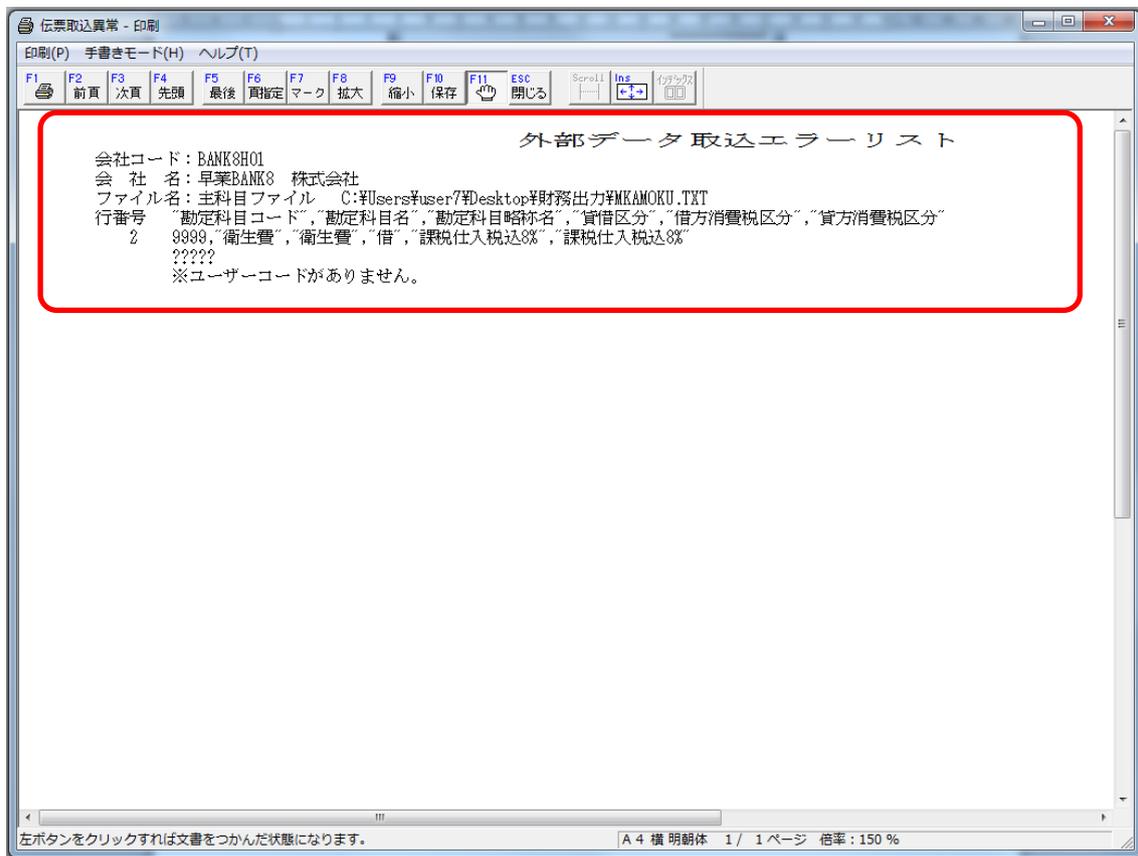
No.	コード	正式勘定科目名	表示科目名	使用	呼出	消	消	期	揃	借	貸	補
558	2108	販売人件費 1	販売人件 1	0	JINK8181	0	02525	1	△			
559	2109	販売人件費 2	販売人件 2	0	JINK8181	0	02525	1				
560	2110	販売人件費 3	販売人件 3	0	JINK8181	0	02525	1				
561	510	広告宣伝費	広告宣伝費	1	KOUK3232	0	02929	1				
562	511	運賃	運賃	1	UNTI3232	0	02929	1				
563	512	販売手数料	販売手数料	0	HANB3232	0	02929	1				
564	513	容器包装費	容器包装費	0	YOKK3232	0	02929	1				
565	514	衛生費	衛生費	1	HANB3232	0	02929	1				
566	515	販売費 2	販売費 2	0	HANB3232	0	02929	1				
567	516	販売費 3	販売費 3	0	HANB3232	0	02929	1				
568	2111	販売費 4	販売費 4	0	HANB3232	0	02929	1				
569	2112	販売費 5	販売費 5	0	HANB3232	0	02929	1				
570	2113	販売費 6	販売費 6	0	HANB3232	0	02929	1				
571	520	水道光熱費	水道光熱費	1	SUID3232	0	02929	1				
572	521	車両関連費	車両関連費	1	SYAR3232	0	02929	1				
573	522	事務用消耗品費	事務消耗品	1	JIMU3232	0	02929	1				
574	523	消耗品費	消耗品費	1	SYOU3232	0	02929	1				
575	524	賃借料	賃借料	1	TINS3232	0	02828	1				
576	525	支払保険料	支払保険料	1	SIHA3030	0	02929	1				
577	526	修繕費	修繕費	1	SYUU3232	0	02929	1				

帳表等に印字する勘定科目の正式名称を最大 10 文字迄の漢字で入力して下さい。
半角文字であれば最大 20 文字まで入力出来ます。

N S C 1 資産先頭 2 負債先頭 3 損益先頭 4 原価先頭 5 6 順 切 替 7 呼 出 8 消費税窓 9 0

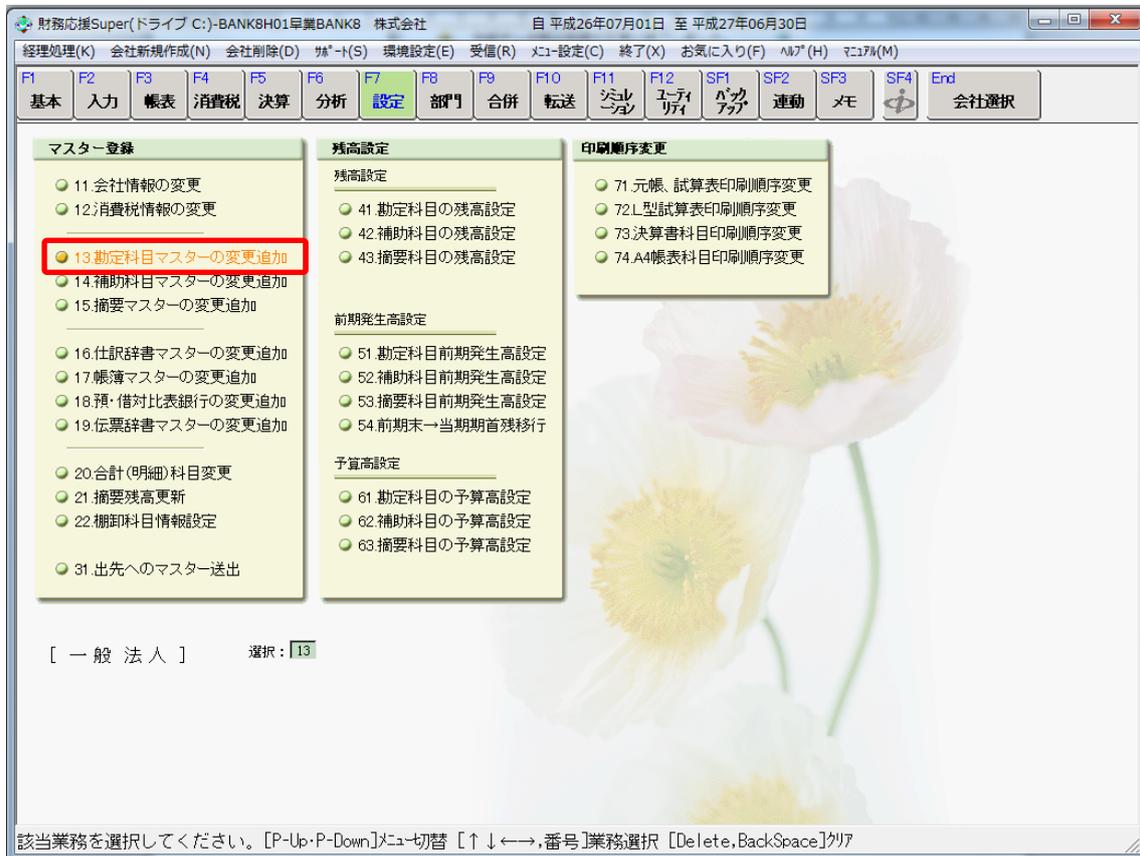
ESC Help 次 頁 前 頁 印 刷 INS DEL Ver 表示 マニ ール 挿 入

HAYAWAZAXで作成した勘定科目のコードが財務応援に無い場合、マスターデータの取込は行われず、以下のようなエラー画面が表示されます。



この場合、登録済みの番号を取り込みたい番号に変更するマスターデータの通り込みが出来るようになります。

「F7. 設定」→「13. 勘定科目マスターの変更追加」で勘定科目の変更・追加画面を開きます。



新しい勘定科目を上書きしたい勘定科目を選択します。

勘定科目マスタの変更追加 社名 (早業BANK8 株式会社) 自 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

勘定科目の変更 - 追加 (元帳印刷順)

No.	コード	正式勘定科目名	表示科目名	使	呼出	消	消	期	摘	借	貸	補
558	2108	販売人件費 1	販売人件 1	0	JINK8181	0	02525	1				1
559	2109	販売人件費 2	販売人件 2	0	JINK8181	0	02525	1				1
560	2110	販売人件費 3	販売人件 3	0	JINK8181	0	02525	1				1
561	510	広告宣伝費	広告宣伝費	1	KOUK3232	0	02929	1				1
562	511	運賃	運賃	1	UNTI3232	0	02929	1				1
563	512	販売手数料	販売手数料	0	HANB3232	0	02929	1				1
564	513	容器包装費	容器包装費	0	YOUK3232	0	02929	1				1
565	514	販売費 1	販売費 1	0	HANB3232	0	02929	1				1
566	515	販売費 2	販売費 2	0	HANB3232	0	02929	1				1
567	516	販売費 3	販売費 3	0	HANB3232	0	02929	1				1
568	2111	販売費 4	販売費 4	0	HANB3232	0	02929	1				1
569	2112	販売費 5	販売費 5	0	HANB3232	0	02929	1				1
570	2113	販売費 6	販売費 6	0	HANB3232	0	02929	1				1
571	520	水道光熱費	水道光熱費	1	SUID3232	0	02929	1				1
572	521	車両関連費	車両関連費	1	SYAR3232	0	02929	1				1
573	522	事務用消耗品費	事務消耗品	1	JIMU3232	0	02929	1				1
574	523	消耗品費	消耗品費	1	SYOU3232	0	02929	1				1
575	524	賃借料	賃借料	1	TINS3232	0	02828	1				1
576	525	支払保険料	支払保険料	1	SIHA3030	0	02929	1				1
577	526	修繕費	修繕費	1	SYUU3232	0	02929	1				1

仕訳の入力や各登録処理でコード入力する場合に使用する勘定科目コードを4桁までの数字で入力して下さい。(先頭からの0は空白として取り扱われます)。

N S C | 1 資産先頭 | 2 負債先頭 | 3 損益先頭 | 4 原価先頭 | 5 | 6 順 切 替 | 7 呼 出 | 8 消費税窓 | 9 | 0

登録されている勘定科目コードをHAYAWAZAXで作成した勘定科目コードに変更します。

勘定科目マスタの変更追加 社名 (早業BANK8 株式会社) 目 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

勘定科目の変更 - 追加 (元帳印刷順)

No.	コード	正式勘定科目名	表示科目名	使	呼出	消	期	揃	借	貸	補
558	2108	販売人件費 1	販売人件 1	0	JINK8181	0	02525	1	1		
559	2109	販売人件費 2	販売人件 2	0	JINK8181	0	02525	1	1		
560	2110	販売人件費 3	販売人件 3	0	JINK8181	0	02525	1	1		
561	510	広告宣伝費	広告宣伝費	1	KOUK3232	0	02929	1	1		
562	511	運賃	運賃	1	UNTI3232	0	02929	1	1		
563	512	販売手数料	販売手数料	0	HANB3232	0	02929	1	1		
565	9999	販売費 1	販売費 1	1	HANB3232	0	02929	1	1		
566	513	販売費 2	販売費 2	0	HANB3232	0	02929	1	1		
567	516	販売費 3	販売費 3	0	HANB3232	0	02929	1	1		
568	2111	販売費 4	販売費 4	0	HANB3232	0	02929	1	1		
569	2112	販売費 5	販売費 5	0	HANB3232	0	02929	1	1		
570	2113	販売費 6	販売費 6	0	HANB3232	0	02929	1	1		
571	520	水道光熱費	水道光熱費	1	SUID3232	0	02929	1	1		
572	521	車両関連費	車両関連費	1	SYAR3232	0	02929	1	1		
573	522	事務用消耗品費	事務消耗品	1	JIMU3232	0	02929	1	1		
574	523	消耗品費	消耗品費	1	SYOU3232	0	02929	1	1		
575	524	賃借料	賃借料	1	TINS3232	0	02828	1	1		
576	525	支払保険料	支払保険料	1	SIHA3030	0	02929	1	1		
577	526	修繕費	修繕費	1	SYUU3232	0	02929	1	1		

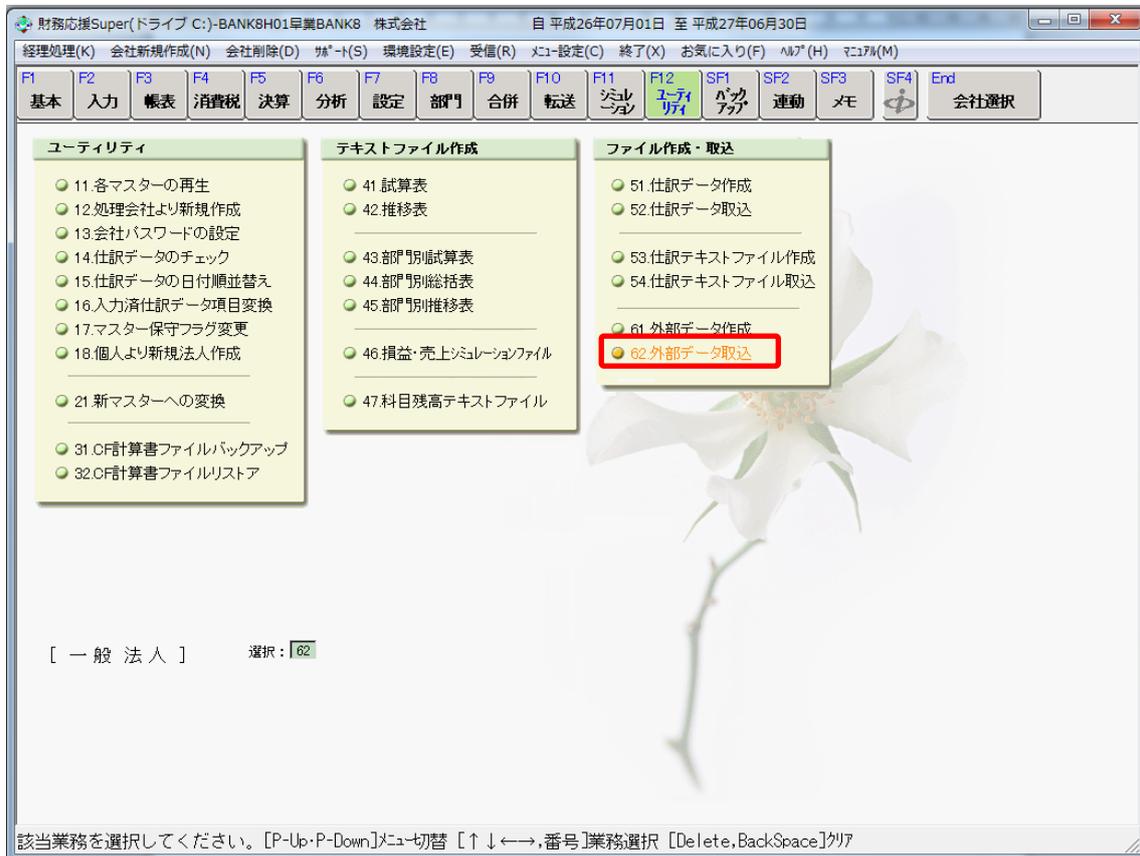
仕訳の入力や各登録処理でコード入力する場合に使用する勘定科目コードを4桁までの数字で入力して下さい。(先頭からの0は空白として取り扱われます)。

1 資産先頭 2 負債先頭 3 損益先頭 4 原価先頭 5 順切替 7 呼出 8 消費税窓 9 0

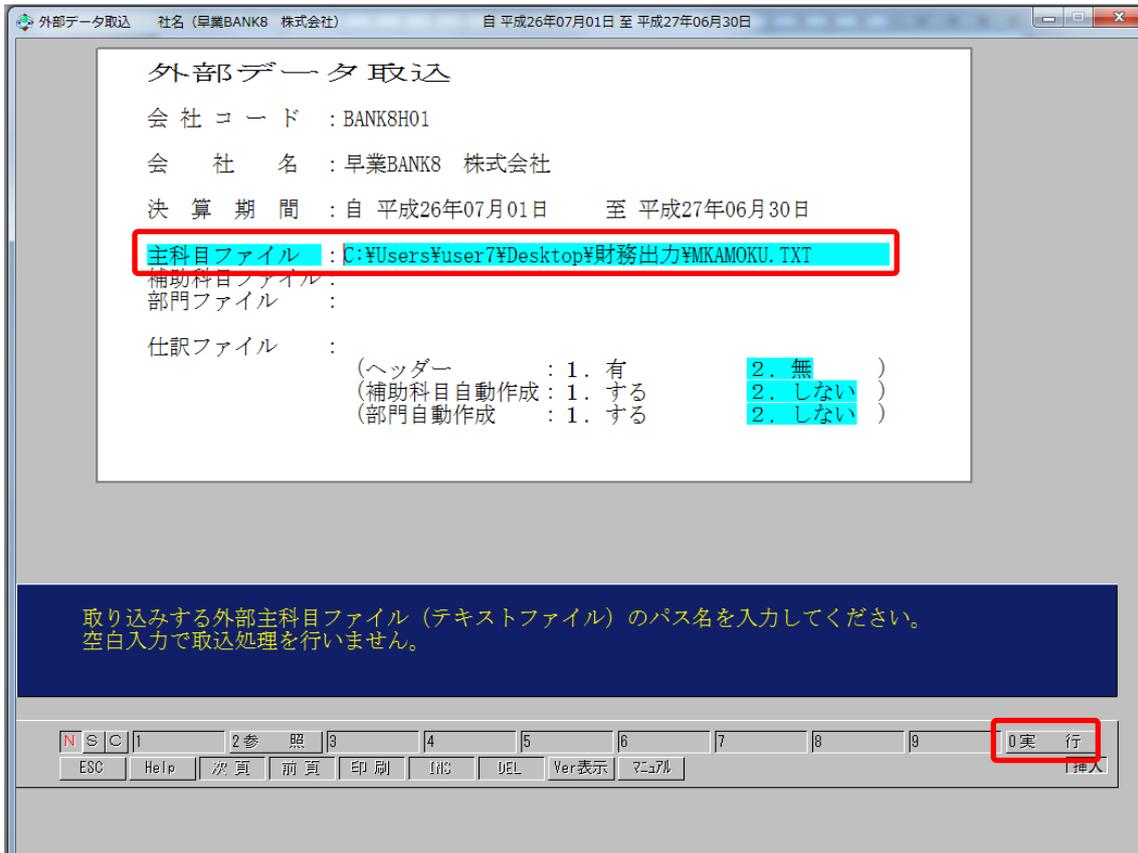
ESC Help 印刷 印刷 印刷 Ver表示 マニュアル 挿入

このとき勘定科目名などを変更する必要は有りません。使用区分のみ「1. 使用する」に変更しておきます。

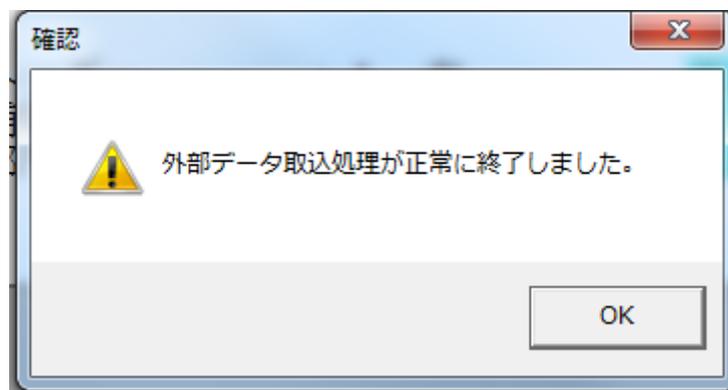
勘定科目コードを変更し、「F12 ユーティリティ」→「62. 外部データ取込」勘定科目の登録を行います。



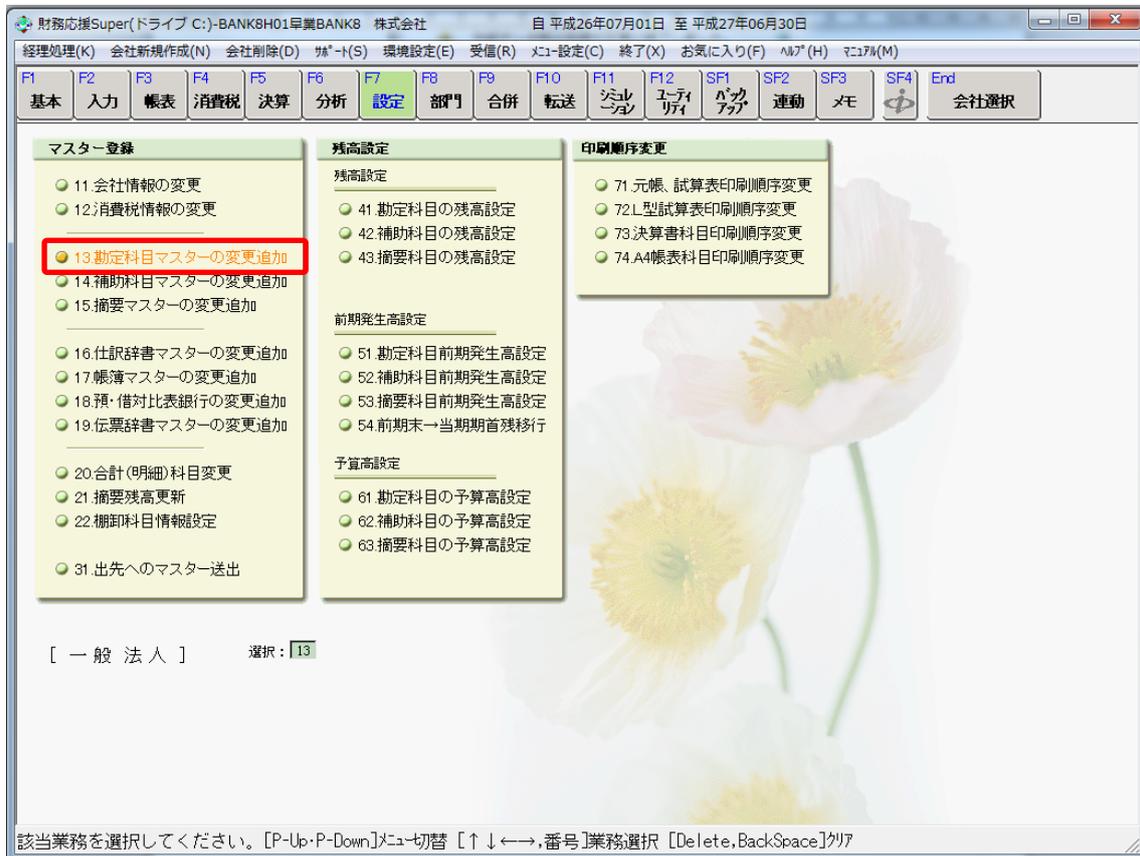
「主科目ファイル」で今回出力されたマスターデータの内、「MKAMOKU」を選択します。



主科目ファイルを指定し、「実行」を選択すると以下のメッセージが表示され、マスターデータの取込が完了します。



「F7. 設定」→「13. 勘定科目マスターの変更追加」で勘定科目の変更・追加画面を開き、勘定科目が登録されているか確認します。



変更した勘定科目コードを確認すると勘定科目情報が上書きされていることが確認出来ます。

勘定科目マスタの変更追加 社名 (早業BANK8 株式会社) 目 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

勘定科目の変更 - 追加 (元帳印刷順)

No.	コード	正式勘定科目名	表示科目名	使	呼出	消	消	期	揃	借	貸	補
558	2108	販売人件費 1	販売人件 1	0	JINK8181	0	02525	1	1			
559	2109	販売人件費 2	販売人件 2	0	JINK8181	0	02525	1	1			
560	2110	販売人件費 3	販売人件 3	0	JINK8181	0	02525	1	1			
561	510	広告宣伝費	広告宣伝費	1	KOUK3232	0	02929	1	1			
562	511	運賃	運賃	1	UNTI3232	0	02929	1	1			
563	512	販売手数料	販売手数料	0	HANB3232	0	02929	1	1			
564	513	容器包装費	容器包装費	0	YOUK3232	0	02929	1	1			
565	9999	衛生費	衛生費	1	HANB3232	0	02929	1	1			
566	515	販売費 2	販売費 2	0	HANB3232	0	02929	1	1			
567	516	販売費 3	販売費 3	0	HANB3232	0	02929	1	1			
568	2111	販売費 4	販売費 4	0	HANB3232	0	02929	1	1			
569	2112	販売費 5	販売費 5	0	HANB3232	0	02929	1	1			
570	2113	販売費 6	販売費 6	0	HANB3232	0	02929	1	1			
571	520	水道光熱費	水道光熱費	1	SUID3232	0	02929	1	1			
572	521	車両関連費	車両関連費	1	SYAR3232	0	02929	1	1			
573	522	事務用消耗品費	事務消耗品	1	JIMU3232	0	02929	1	1			
574	523	消耗品費	消耗品費	1	SYOU3232	0	02929	1	1			
575	524	賃借料	賃借料	1	TINS3232	0	02828	1	1			
576	525	支払保険料	支払保険料	1	SIHA3030	0	02929	1	1			
577	526	修繕費	修繕費	1	SYUU3232	0	02929	1	1			

入力処理や登録処理で『表示ウィンドウ』に表示させる勘定科目の簡略名称を最大5文字迄の漢字で入力して下さい。半角文字であれば最大10文字まで入力出来ます。

N S C | 1 資産先頭 | 2 負債先頭 | 3 損益先頭 | 4 原価先頭 | 5 | 6 順切替 | 7 呼出 | 8 消費税窓 | 9 | 0 |

ESC Help 次頁 前頁 印刷 F10 DEL Ver表示 マニマ% 挿入

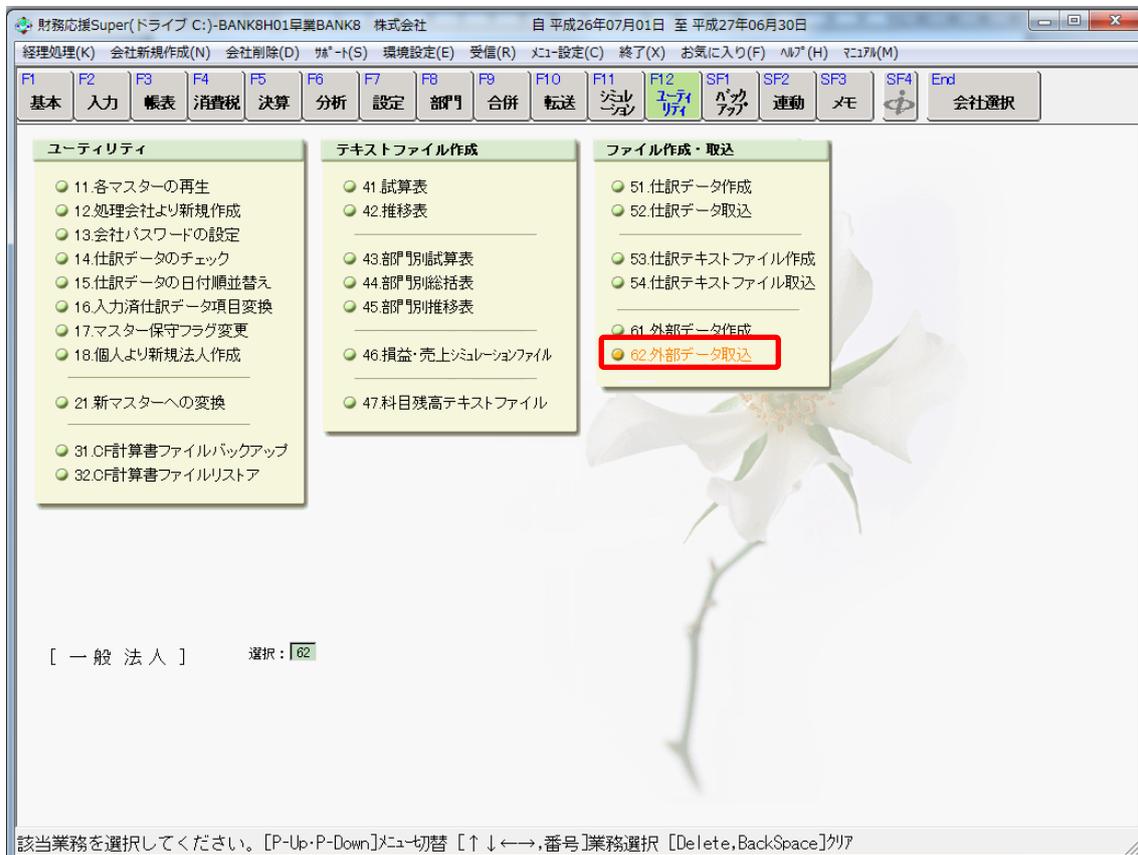
8.2. 補助科目

補助科目の取込には2種類あります。

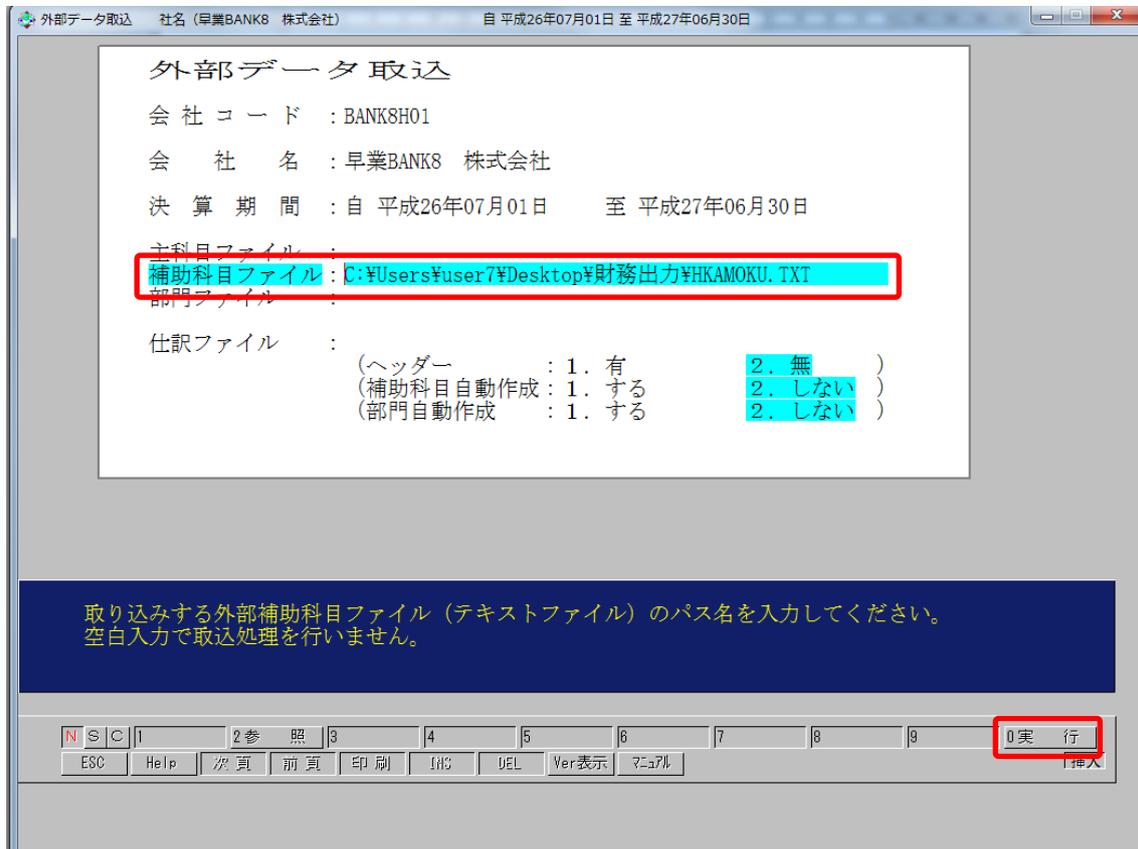
マスターデータを先に登録する方法と、仕訳データを取り込む際に自動的に補助科目を登録する方法です。

・マスターデータを先に登録する場合

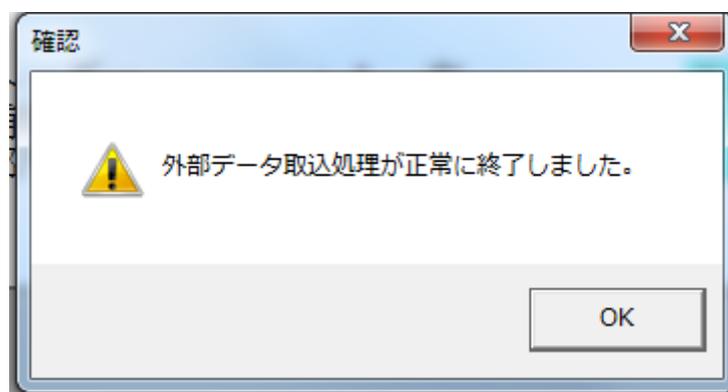
「F12 ユーティリティ」→「62. 外部データ取込」から補助科目の登録を行います。



「補助科目ファイル」で今回出力されたマスターデータの内、「HKAMOKU」を選択します。



補助科目ファイルを指定し、「実行」を選択すると以下のメッセージが表示され、マスターデータの取込が完了します。



- 仕訳データを取り込む際に自動的に補助科目を登録

「62. 外部データ取込」

仕訳ファイルで「SHIWAKE」を選択します。

このとき、下にある「ヘッダー」は「2. 無」を選択しておいてください。

※補助科目自動作成で「1. する」を指定します。

外部データ取込

会社コード : BANK8H01

会社名 : 早業BANK8 株式会社

決算期間 : 自 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

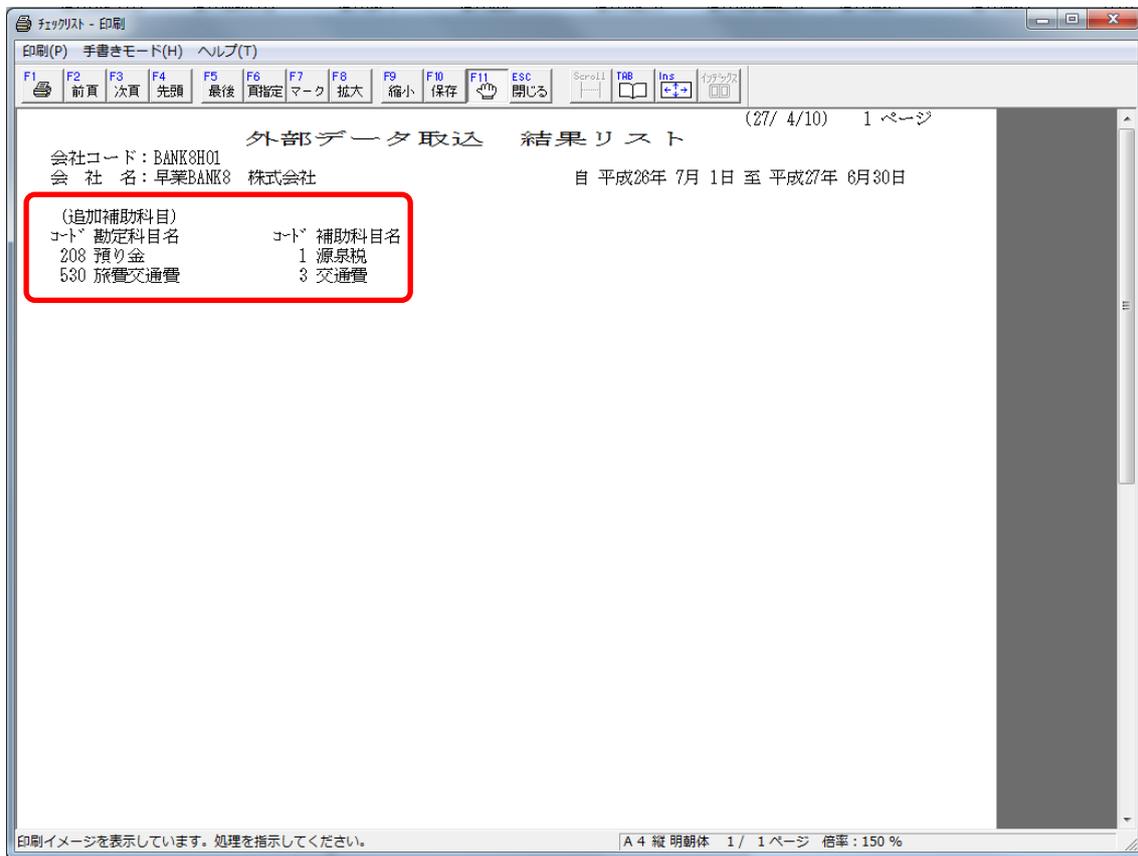
主科目ファイル :
補助科目ファイル :
部門ファイル :

仕訳ファイル : C:\Users\user7\Desktop\財務出力\SHIWAKE.TXT
(ヘッダー : 1. 有 2. 無)
(補助科目自動作成 : 1. する 2. しない)
(部門自動作成 : 1. する 2. しない)

外部仕訳ファイルから未登録の補助科目の自動生成を行うか選択してください。

ESC Help 次頁 前頁 印刷 F10 DEL Ver表示 マニュアル 0実行

実行を選択すると新規作成された補助科目を仕訳データから読み込み、自動検索が行われ、取込結果が表示されます。



「ESC」を選択すると仕訳データの取込と補助科目の登録が自動で行われます。

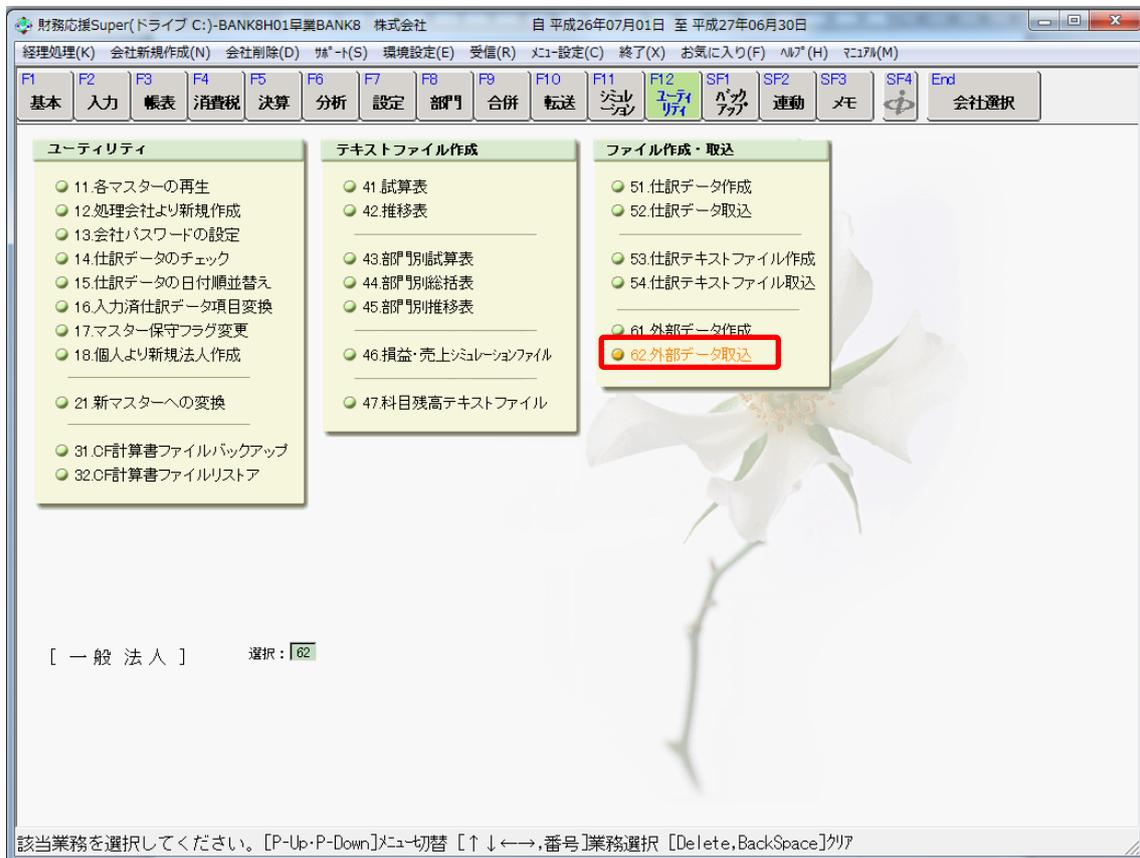
・部門

部門の取込には 2 種類有ります。

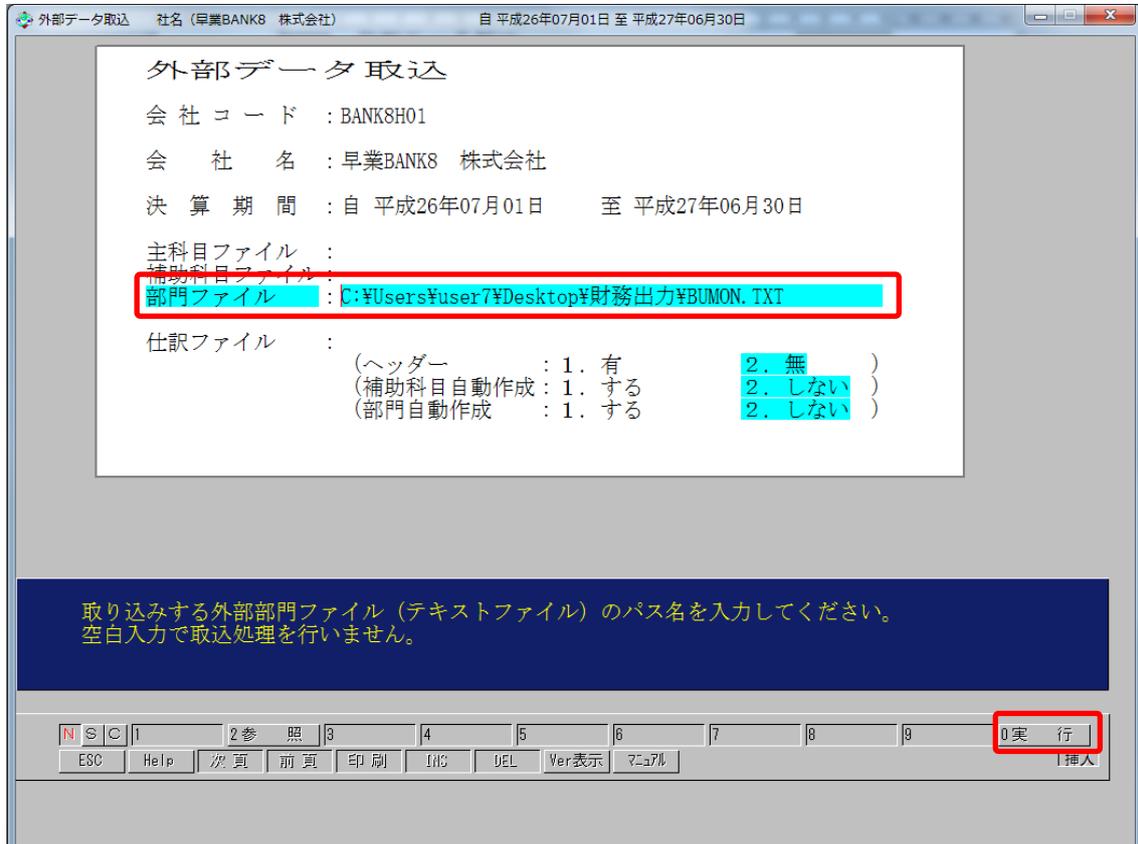
マスターデータを先に登録する方法と、仕訳データを取り込む際に自動的に部門を登録する方法です。

・マスターデータを先に登録する場合

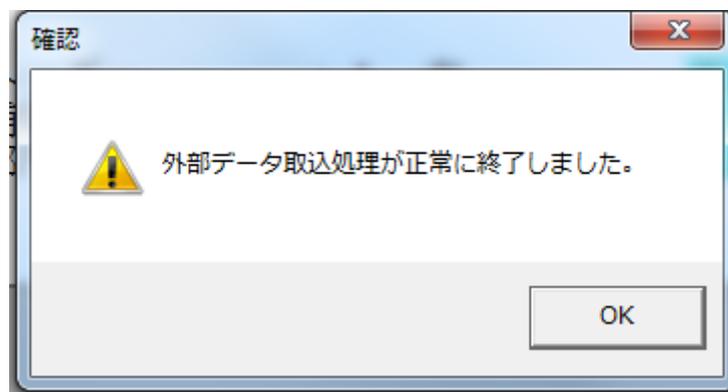
「F12 ユーティリティ」 → 「62. 外部データ取込」から部門の登録を行います。



「部門ファイル」で今回出力されたマスターデータの内、「BUMON」を選択します。



補助科目ファイルを指定し、「実行」を選択すると以下のメッセージが表示され、マスターデータの取込が完了します。



- 仕訳データを取り込む際に自動的に部門を登録

「62. 外部データ取込」

仕訳ファイルで「SHIWAKE」を選択します。

このとき、下にある「ヘッダー」は「2. 無」を選択しておいてください。

※部門自動作成で「1. する」を指定します。

外部データ取込

会社コード : BANK8H01

会社名 : 早業BANK8 株式会社

決算期間 : 自 平成26年07月01日 至 平成27年06月30日

主科目ファイル :
補助科目ファイル :
部門ファイル :

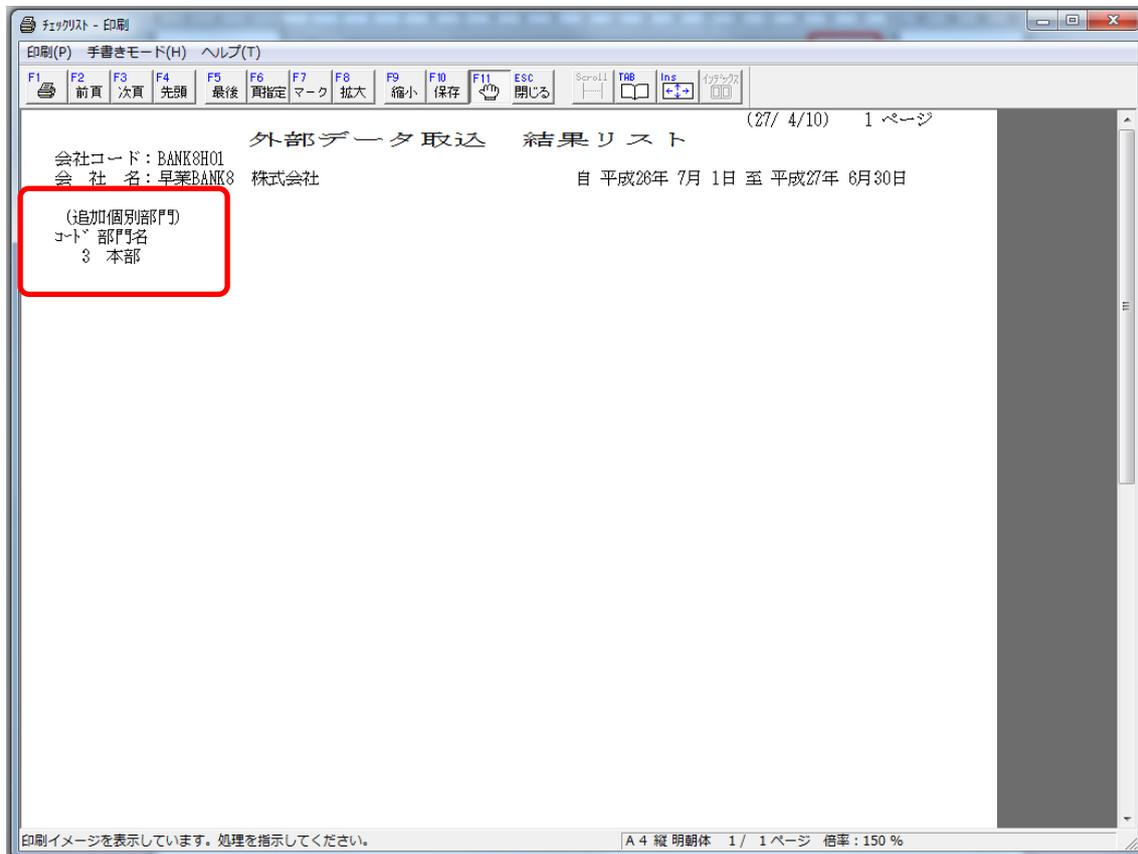
仕訳ファイル : C:\Users\user7\Desktop\財務出力\SHIWAKE.TXT
(ヘッダー : 1. 有 2. 無)
(補助科目自動作成 : 1. する 2. しない)
(部門自動作成 : 1. する 2. しない)

外部仕訳ファイルから未登録の補助科目の自動生成を行うか選択してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0実行

ESC Help 次頁 前頁 印刷 F10 DEL Ver表示 マニュアル F12

実行を選択すると新規作成された部門を仕訳データから読み込み、自動検索が行われ、取込結果が表示されます。



「ESC」を選択すると仕訳データの取込と部門の登録が自動で行われます。